



防災特集

あなたにもできる 『減災』



【写真】第1回のぼりべつ元鬼まつり 市制施行40周年記念セレモニー（8月1日(日)・市民会館）
【10ページ『東奔西走』に関連記事】

もくじ

西胆振地域における定住自立圏構想の取り組み……………	2	平成22年度登別市事業仕分け試行結果……………	3
あなたにもできる『減災』……………	4	始めてみませんか かるやか体操……………	8
東奔西走……………	10	ダメ！高齢者虐待・仲間たち……………	12
情報あらかると……………	14	となりまちホットライン……………	36

登別市は今年 市制施行40周年を迎えました

ふるさとに暮らし続ける
ことができるまちづくり

西胆振地域における
定住自立圏構想の取り組み

問い合わせ
企画グループ
☎85 1 1 2 2

定住自立圏形成協定の 案がまとまりました

西胆振の6市町は、平成22年2月に『西いぶり定住自立圏形成推進協議会』を設置し、現在、定住自立圏の形成へ向けた協議を行っています。このほど、今後の連携を想定する取り組みの基となる協定案がまとまりました。

この協定案には、医療や防災、観光、環境、教育、ICT※1、地産地消、人材育成についての連携が記されており、9月の登別市議会定例会への提案を予定しています。

今後は、中心市の室蘭市と協定の締結を目指すとともに、連携する内容の詳細について、さらに協議を進めます。

協定の目的

中心市宣言をした室蘭市と、それに賛同した登別市が協定を締結することで相互に役割を分担し、連携を図りながら

定住に必要な都市機能や生活機能の確保・充実を図るとともに、地域資源を活用した経済の活性化と交流の促進に努め、安心して暮らし続けることができる定住自立圏を形成することを目的としています。

基本方針

協定の目的を達成するため

に、さまざまな政策分野の取り組みで相互に役割分担と連携を図り、共同し、または補完することとしています。

連携する取り組みと役割分担

協定に基づき取り組む政策分野は、表のとおりとなっていますが、詳細な内容は、今

後、室蘭市が設置する予定の民間や地域の関係者で構成する『共生ビジョン懇談会』※2や、それぞれの自治体の担当者からなるワーキンググループで協議することとなっています。

目的達成のための連携や協力、費用負担

目的の達成に取り組むため相互に役割を分担して連携し、または協力して事務の執行に当たるものとし、必要な費用が生じるときなどはその都度協議して、相互の受益の程度を勘案し当該費用を負担することとなっています。

※1 ICT

Information and Communication Technologyの略で情報通信技術のことです。従来頻繁に用いられてきた『IT』とほぼ同様の意味で用いられています。

※2 共生ビジョン懇談会

『共生ビジョン』とは、『定住自立圏共生ビジョン』のことで、中心市が定住自立圏の圏域の将来像や、協定に基づいて推進する具体的な取り組みなどについて要綱に記した内容のことです。懇談会は、そのビジョンの内容について協議する場です。

連携政策分野		取り組み内容
生活機能の強化	医療	【地域医療体制の充実】 圏域内の医療機関間の連携を促進することにより、住民の安心を支える地域医療体制の充実を図る。
	防災	【地域防災体制の充実】 有珠山噴火をはじめとする災害時の相互応援体制を構築するとともに、市立室蘭総合病院の医療従事者による災害派遣医療チーム（DMAT）を編成し、地域防災体制の充実を図る。
	観光	【広域観光の推進】 室蘭市のものづくり資源や、登別温泉・洞爺湖温泉、洞爺湖有珠山ジオパーク、縄文遺跡群など圏域の観光資源を活用し、広域的な滞在型・体験型観光の推進を図る。
	環境	【地域環境関連活動の推進】 省エネ・省資源などにかかわる住民の環境意識向上や、温室効果ガスの削減に対応した事業者の取組支援、不法投棄の防止など、圏域における環境関連活動の推進を図る。
		【再生可能エネルギーの導入促進】 地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入を促進し、低炭素社会に対応した圏域のエネルギー利用を図る。
	教育	【広域学校教育の推進】 室蘭工業大学や室蘭市青少年科学館との連携による理科教育、ものづくり教育の充実をはじめ、圏域の資源を活用した総合学習の推進により、広域的な学校教育活動の推進を図る。 【広域社会教育の推進】 洞爺湖有珠山ジオパーク・縄文遺跡等の地域資源の活用、室蘭工業大学・青少年科学館との連携により、広域的生涯学習を推進し、生涯学習人材の育成・活用に連携して取り組むとともに、文化・スポーツ活動等における連携促進により、広域的な社会教育活動の推進を図る。
結びつきやネットワークの強化	ICTネットワーク	【行政情報ネットワークの推進】 地域に密着した暮らしの安全・安心情報等に関するメール配信システムをはじめ、図書館の広域利用や教育情報システムの共同化など、行政情報ネットワークの構築を推進する。
	地産地消	【西胆振農水産物の消費拡大】 地元で生産される農水産物の圏域内での消費拡大を図るため、地元農水産物の消費啓発活動を推進し、圏域における地産地消を促進する。
圏域マネジメント能力の強化	人材育成	【人材育成の推進】 行政機能の多様化、高度化に対応した人材の育成を図るため、合同による研修や室蘭工業大学との連携による研修等を行う。

平成22年度登別市事業仕分け試行結果

わたしたちがこの登別で快適に暮らしていくために、市はいくつもの事務事業を行っています。しかし、その中には開始当時の役割を終えたり、時代の変化に適合していなかったりするなど、見直しが必要なものもあります。

市は、平成12年度から事務事業の有効性や必要性を客観的に評価・点検する『事務事業評価制度』を導入して、事務事業の適正化や効率化を図ってきましたが、より、市民の目線に立った事務事業を行うためには、市民の皆さんが本当に必要とする事業であるかやその事業のあり方について議論をしていただき、その意見を取り入れながら見直しを図ることが必要です。そのために行うのが、この『登別市事業仕分け』です。

『平成22年度登別市事業仕分け』は、6月19日に、8本の事務事業を対象に試行しました。

【仕分けの方法】

仕分けでは、仕分け人が市の担当者から事務事業の内容を聞くほか、担当者への質問や仕分け人同士での意見交換などを行い、全事業の仕分けを行った後、コーディネーターと仕分け人が話し合い最終的な結果を出しました。

仕分けは、対象事務事業がそもそも必要かどうか、必要ならばどこが主体となって実施するべきかを判断の基準とします。

- ◆『**不要**』…市民生活に影響がない、効果がない・あるいは薄いなど。
- ◆『**民間**』…行政の役割が終了している、民間が実施する方が効果的・効率的・民間委託などを実施すべきなど。
- ◆『**登別市（要改善）**』…利用ニーズの再把握が必要、事業内容の抜本的な見直しが必要、事業統合、あるいは段階的廃止が必要など。
- ◆『**登別市（現行どおり）**』…現行どおり事業を行うことが望ましいなど。

事務事業名 と仕分け結果	評価内容
広報等経費 登別市（要改善）	市の広報、広聴活動は、市と市民をつなぐ重要なコミュニケーション・ツールであることから、広報に関する市民のニーズを十分に把握することが求められる。 登別市の広報紙『のぼりべつ』は、他市の広報紙に比べて頁数が多すぎ、読みづらくなっている。市民に多くの情報を提供したいという市の思いは理解できるが、あまり情報が多いと市民がぜひ知っておく必要がある情報を探るのが難しくなり、広報紙自体を読まなくなる。掲載情報を見直し選別するとともに、特集記事などについては別に特集号として分けるなどの工夫が望まれる。また、他市では広く市民に広報紙が届くよう、コンビニなどにも置かれているが、本市でも配布方法の工夫が求められる。さらに、事業の効率性の観点から、広告バナーの料金見直しや取材委託などの検討も望まれる。
市民交通傷害保険事業 民間	市以外の事業者による実施を検討すべき事業。 民間保険が多様化しており、市が行う必要性が減少している。加入者も大幅に減少（10年間で2分の1に減少）しており、同保険事業に対する市民の需要も減っている。給付額も少額であり、万一の際の備えとしての役割も薄い。現在、市職員の割合が4割近くに達しており、市職員（含む家族）への加入呼びかけによって維持されている状況にある。なお、少数意見として、60歳以上が加入者の8割を占めており、同保険事業を希望する市民もいることから、すぐに廃止するのではなく、まず加入率を上げる努力を行い、その結果如何で改めて検討すべきという意見があった。
成人祭経費 登別市（要改善）	成人として自覚を持つ一つの機会であり、成人となった青年を祝い励ます意義は認められる。全国に散らばっている同級生との絆を強める意味もある。ただ、成人式が地域づくりに参画する契機となるとは考えにくい。 時代とともに成人式の様態も変わるものであり、登別らしい成人式を期待したい。過去のやり方の踏襲にとどまらず、全国の事例などを参考にしながら、運営や企画について創造的な取り組みが求められる。現在の会場にこだわらず、市民会館でやっても良いし、夕方にやるという選択肢も考えられる。
市民生涯学習推進講座 登別市（要改善）	市民の生涯学習推進は必要だが、ときめき大学、婦人短期大学ともに受講生が減少しつつあり、生涯学習の『場』のあり方を再考する時期にきている。市でも、この二つを統合する検討が進められているが、十分内容を精査・検討して、市民の要望に応える新しい大学を目指すことが望まれる。受講料が高くても魅力がある講座を加える、夜の開講などの検討も必要。なお、統合しても受講者の減少傾向が続く場合には、数年後に廃止を含めて改めて検討する必要がある。
国際交流推進事業 登別市（要改善）	全市民的な国際交流を図るような、各種団体との関わりが大切である。 インターネットの活用、学校間交流など、事業自体の内容を見直す必要がある。成果を確認できるような事業展開（団体の育成など）も必要である。今後は、民間に委託していく方向も検討すべき。
中学生海外派遣事業 民間	中学2年生という多感な時期に実施する理由は分かるが、基金が無い状況で実施することは難しい。引率者旅費の費用弁償の圧縮が考えられる。今後の実施については広く意見を求める必要がある。 参加者の追跡調査、成果を確認した上で検討する必要がある。 今後、NPOに移管することも検討すべきである。 参加費については近隣市町村も参考に、保護者理解を図ることも肝要である。
自治体職員協力 交流事業 登別市（要改善）	事業規模の拡大を検討すべきである。 効率的には1対複数が良い。グループの中の国際交流全体の視点に立って取り組むべき。交付税収入があり、登別市の発展の一助として効果があり、相互理解とPRにもなる。
産業クラスター 構築支援事業 民間	登別市の観光資源を活用し、地域活性化のために必要とを感じるが、ニーズに合った展開が必要。また、期限・目的・目標・指標も明確にすべき。 実施主体は民間が行い、成果が期待できる。候補として観光協会が考えられ、受け入れが難しい場合は中止も考えられる。

市は、対象となった事務事業について、仕分けの結果や市内部で行う事務事業評価などを参考に方向性を決定し、平成23年度以降の市の予算に反映させるよう努めます。反映の状況などについては、今後の『広報のぼりべつ』でお知らせします。

また、今回の事業仕分けでは、今後検討すべきいくつかの課題があり、市民の皆さんから多くの意見・提言などもいただいています。それらを大切に生かしながら内容などを見直し、事業仕分けの本格実施に向けて取り組んでいきます。

問い合わせ 企画グループ（☎85 1 1 2 2）

防災特集

あなたにもできる『減災』

地震、津波、台風などの自然災害は思わぬときにやってきます。
自然災害そのものは、人間の力で食い止めることはできませんが、
災害による被害は、わたしたちの日ごろの取り組みによって減らすことができます。
今号では、皆さんができる防災『減災』についてお知らせします。



『減災』って何？

これまでの災害に対する『防災』は、最新の科学技術などを活用して、災害の予知や予測をしたり、資源を投入して、災害の発生原因を制御したりするなど、災害に耐えられる環境を整えることで、災害を完ぺきに防ぎ『被害を出さない』ということを目標に、取り組みが進められてきました。

しかし、日本は地震や津波、暴風、豪雨、地すべり、洪水、高潮、火山の噴火、豪雪など、多くの種類の災害が発生しやすい自然条件にある上、過密な人口や高度化した土地利用、増加する危険物などの、さまざまな社会的条件を併せ持っているため、すべての災害による被害を防ぐには、限界があります。

そこで、近年、地震や豪雨などの大規模な自然災害が発生したときの被害を想定し、その『被害を最小限にとどめる』ために、限られた予算や資源を集中させるなどの手段を講じるという考えが生まれました。

これが『減災』です。

9月1日は

『防災の日』

大正12年（1923年）9月1日、『関東大震災』が発生し、14万2千807人の死者や行方不明者が出ました。また、昭和34年9月26日に発生した『伊勢湾台風』では、5千101人の死者、行方不明者が出る被害を受けました。

こういった災害を背景に、国民一人一人が、台風や高潮、津波や地震などの災害について認識を深めて、これに対する心構えを準備しようという趣旨で、昭和36年に設けられたのが『防災の日』です。

近年、登別市では幸いにも大きな災害は発生していませんが、忘れたころにやってくるのが災害です。

皆さんも『防災の日』には、災害への備えについて家族や友人と話してみてはいかがでしょうか。

あなたにもできる減災

大地震や豪雨などの自然現象は、人間の力では食い止めることはできませんが、災害による被害は、わたしたちの日常の取り組みによって減らすことが可能です。

行政による『公助』はいくまでもありませんが、地域や身近にいる人同士が助け合う『共助』こそが、災害による被害を少なくするための大きな力になります。ただし、身のまわりの人を助けるには、まず自分自身が無事であればなりません。

自分の身は自分で守る『自助』があつての『共助』です。

登別市防災マップは、自然災害（火山噴火、地震、土砂災害洪水、津波など）が発生したときを想定し、予測される災害の発生地点や被害の範囲、避難場所などの情報を地図上に示しているほか、災害への備えに必要な情報なども掲載しています。

防災マップを片手に家族みんなが自宅付近の安全を確認しましょう。

『登別市防災マップ』は平成18年に全世帯に配布していますが、万一、見当たらないときには、市役所や各支所で受け取ることができます。

その2 あなたの自宅やご近所は安全ですか？



▲登別市防災マップ

また、市のホームページから
も閲覧することができます。

【閲覧方法】
トップページ (<http://www.city.noboribetsu.jp/>) から
『防災・救急』のページ↓『防災マップ（保存版）』のページ
へお進みください。

その1 災害被害を少なくする『自助』と『共助』

災害が起きてからでは間に合いません。普段できていないことを災害時に行うことはできません。

日ごろから『自分でできること』、『家族でできること』、『ご近所と力を合わせてできること』などについて考え、いつ起こるか分からない災害に備えておくことが大切です。



7 つの備え

昭和56（1981）年に、住宅を建てるときの建物の強さを定める基準が大きく変わりました。

この年以降に建てられているかどうか、自分の家の強さを知る一つの目安になります。

昭和56年以前に建てられた家に住んでいる場合は、必ず専門家の診断を受けましょう。

また、昭和56年以降に建てられたものでも、建物がまったく壊れないということではありません。年月の経過と

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れた家具などの下敷きになって、尊い命を失ったり、大ケガをしたりしました。

大地震のときには、『家具は必ず倒れるもの』と考え、日ごろからお部屋の中を点検し、家具を固定したり、配置を見直したりするなど『安全空間』を作っておきましょう。

①家具は、倒れる向きを考えて配置しましょう

②家具部屋を作りましょう

その4 作っていますか？ お部屋の『安全空間』

③作りつけの家具などを使いましょう

④寝室には家具を置かないようにしましょう

⑤家具や大型の家電製品などを置くときには、
●専用金具などでしっかりと固定
●家具の上に物を置かない
●食器などの飛び出しを防止する扉口ツクをする・ガラスにフィルムを張ったり、強化ガラスに変えたりする
など転倒の防止を図りましょう



その3 あなたのお宅は地震に耐えられますか？

ともに住宅も変化しますので、ために点検や整備をしましょう。

●被災したときの経済的な備えについても考えましょう

耐震性が十分な建物でも、非常に大きな地震が発生して、隣接する建物の倒壊に巻き込まれたり、火災が起きたりするなど、被害を受ける可能性はゼロではありません。

万一、被災したときには、住宅再建や補修、生活再建には資金が必要です。

地震保険への加入など、経済的な備えについても、家族などで話し合っておきましょう。



北出 怜さん
総務グループ防災担当

市では、防災に関する知識や住民の役割、行政の防災対策についての理解を深めていただくため、町内会やサークルなどの団体を対象に『防災研修会』を開催しています。

研修のテーマは、主に7つありますが、今回の防災特集で、皆さんにお知らせしている『今

防災研修会を開催しませんか

- すぐできる7つの備え』についても詳しくお話しします。
- 申し込みをしたい方や内容についてご要望がある方は、お気軽にご相談ください。
- 【主な研修テーマ】
- 自主防災組織について
 - 登別市で過去にあった災害
 - 地震について
 - 津波について
 - 土砂災害について
 - 防災マップを使った図上訓練
 - 災害時要援護者避難支援について

大災害が発生すると、水や電気、ガス、通信などのライフラインが停止する恐れがあります。復旧までの間、自宅での生活ができるように、水や食料、生活用品などを備蓄しておきましょう。

また、避難が必要になったときのために、非常持ち出し品を、前もってリュックサックに詰めなどの準備をしておきましょう。

荷物の重さは、避難に支障をきたさないよう男性で15キログラム、女性では10キログラム程度にとどめましょう。

その5 用意していますか？ 非常持ち出し品

非常持ち出し品は、救援物資がいきわたるまでの生活のために、3日分程度の物資を備えておきましょう。

【非常持ち出し品の例】

飲料水（大人1人につき1日3リットル）、食品、救急用品、軍手、懐中電灯やラジオ（予備の電池も忘れずに）、ろうそくやマッチ、ウエットティッシュ、下着類など



すぐできる7つの備え

災害は、いつも家族がそろっているときに発生するとは限りません。

もしもの時のために、災害があったときの連絡方法や避難場所、避難経路について、定期的に家族全員で確認しておきましょう。

また、被災したときの安否確認や連絡方法として『171災害用伝言ダイヤル』や『災害用伝言板サービス』（携帯電話、PHSから利用できます）の利用をお勧めします。

阪神・淡路大震災のときに、家具などの下敷きになった人の多くを助け出したのは、家族や近所の人たちでした。

大きな災害が発生したときには、北海道や市、消防、警察などの防災関係機関の対応が追いつかないことも想定されます。いづいどんなときに、助ける側、助けられる側になるかは、わかりません。

普段から、ご近所の付き合いを大切にすることが、地域の防災力の向上につながります。

その7 ふだんから地域のつながりが大切です

また、お年寄りや障がいのある方など、災害に弱い方の立場に立った心配りも大切です。

● 地域の防災活動に参加してみましょう

町内会や自治会が中心となって開催される行事で、地域の防災に関する取り組みを知ることができます。また、参加型の防災訓練では、安否確認や救出、援護、炊き出しや避難訓練、避難所生活などを体験することができます。



その6 家族みんなで確認！ 避難場所や連絡方法

もしものために 171 災害伝言ダイヤル 知っておこう 災害用伝言板サービス

利用方法

【171 災害用伝言ダイヤル】
『171』をダイヤルし、音声案内に従って伝言の録音や再生を行います。
※災害地域の電話番号以外では利用できません。

【災害用伝言板サービス】
災害が発生したときのみ、携帯電話やPHSのWebサイトに『伝言板』へのリンクが置かれます。そこから、『災害用伝言板のページ』へ進み、登録や確認の操作を行ってください。
※3月から異なる会社間の伝言板も確認できるようになりました。

やってみよう 減災セルフチェックシート

ここまでは、皆さんに『今すぐできる7つの備え』と題し、災害による被害を最小限にとどめるために、自らができる取り組みについてお知らせしてきました。

これまでの内容を振り返りながらチェックシートに記入してみましょう。

チェックリスト		チェック
1	登別市防災マップを持っている	☐
2	登別市防災マップで、自分が住む地域の避難場所や避難経路を確認している	☐
3	(昭和56年以前に建築された家に住んでいる方は) 住宅の耐震診断を受けた	☐
4	(昭和56年以前に建築された家に住んでいる方は) 住宅の耐震改修をした	☐
5	家具は倒れないように固定されている	☐
6	家具の上には危険な物を置かないようにしている	☐
7	寝る場所の近くには、倒れてきそうな家具はない	☐
8	万が一、家具が倒れても部屋の出口はふさがれない	☐
9	ガラス付きの家具には、ガラス飛散防止用のフィルムを張っている	☐
10	水や食料、生活用品などを備蓄している	☐
11	避難に備えて、必要最低限の非常持ち出し品を決めている	☐
12	非常持ち出し品を入れるリュックなどを用意している	☐
13	災害があったときの連絡方法や避難場所、避難経路を家族で決めている	☐
14	普段から、ご近所づきあいをしている	☐
15	町内会などで実施する行事や避難訓練などに参加している	☐

非常持ち出し品を確認しましょう



☐ 飲料水



☐ 食品



☐ 救急用品



☐ 軍手や下着・衣類



☐ 懐中電灯（予備電池）



☐ ラジオ



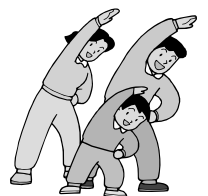
☐ マッチとろうそく



☐ 貴重品

問い合わせ 総務グループ (☎85 1 1 3 0)

始めてみませんか かるやか体操



市は、高齢者の方が、介護が必要な状態になることを防ぐ（介護予防）ため、『かるやか体操』の普及・啓発を行っています。
今号では、5年目を迎える『かるやか体操』の普及のための取り組みや地域での広がりを紹介します。

かるやか体操とは

かるやか体操は、転倒予防や足腰の強化、脳の活性化、口腔機能の向上など、年齢とともに衰えやすい生活機能の低下の予防・改善を目的とした体操です。



▲もも上げ



▲ひざ伸ばし



▲スクワット

末永く元気に過ごすためには、丈夫な足腰をつくること、バランスの

かるやか教室

とれた食事をおいしく食べること、さまざまな方と交流すること、笑うことなどが大切です。
足腰に不安を感じ始めた方、いつまでも元気に過ごしたい方は、ぜひ、かるやか体操を始めてみませんか。

保健師や理学療法士による、家庭でもできる

かるやか体操、脳を活性化させる指体操、レクリエーションなどを行っています。

また、管理栄養士・歯科衛生士が、バランスのとれた食事やお口のお話などを行っています。



▲歯科衛生士の講演



▲音楽に合わせたリズム体操

かるやか体操 指導者養成教室

かるやか体操を地域に広めていただく指導者を養成しています。

誰もが楽しめるタオルやボールを使った体操、身近な物を使い簡単にできるレクリエーションなどを紹介しています。

今後、より地域で活動しやすいよう体操指導マニュアルを作成する予定です。



出張かるやか教室

町内会や老人クラブ、ふれあいいききサロンなどに保健師や理学療法士が伺い、かるやか体操や健康チェック、レクリエーションなどを行います。

昨年度は、18団体からの依頼で22回開催しました。



一日かるやか教室

かるやか体操を気軽に体験できる

教室です。

9・10月には、婦人センターに加え、若草つどいセンターや労働福祉センターでも開催します。



かるやか体操を やってみよう！

◎かるやか手帳、かるやかポスター

の基本的な知識や、いすのほかに床でも行えるかるやか体操などを、写真を交えて紹介しています。

◎かるやかビデオ・DVD

映像を見ながら一緒に行うことができます（貸出期間は原則1カ月です）。

※いずれも高齢・介護グループで配布・貸し出ししています。



始めてみませんか　かるやか体操



▲のびのびサークル



▲元気クラブ



▲ひまわりサークル



▲コスモスサークル

卒後教室を紹介します

かるやか教室を卒業した方がたが、自主的に教室を継続しているもので、3会場で8教室が行われています。

かるやか教室の内容をもとに、教室ごとに歌やレクリエーションなど工夫した活動に取り組み、仲間づくりや外出の機会、体操の継続など介護予防の役割を担っています。



▲新寿の家健康サークル



▲^{ひ な げし}美人草サークル



▲^{なごみ}和教室



▲さわやかサークル

参加者・団体を募集しています

個人 一日かろやか教室

- ▶**月日・場所** 9月8日(水)・10月20日(水)…若草つどいセンター、9月15日(水)・10月6日(水)…労働福祉センター、9月22日(水)・10月27日(水)…婦人センター
- ▶**時間** 10時～12時
- ▶**対象** 65歳以上で、気軽に介護予防を体験したい方
- ▶**定員** 各30人(申込順)

個人 かるやか体操指導者養成教室

- ▶**月日・場所** 9月29日(水)・10月13日(水)…市民会館、
11月10日(水)・17日(水)…鷺別公民館（各会場とも2日
間コース）
- ▶**時間** 10時～12時
- ▶**対象** 介護予防に関心のある方、町内会役員の方な
ど地域のリーダーとなる方
- ▶**定員** 各50人（申込順）

団体 出張かるやか教室

- ▶**対象** 町内会や老人クラブ、ふれあいいきいきサロン、サークルなど、おおむね65歳以上の方で構成する団体
- ▶**内容** 希望の場所に保健師・理学療法士が伺い、かろやか体操やレクリエーションなどを1・2時間行います（日時など、詳しくはお問い合わせください）

個人 かるやか教室

- ▶**曜日・場所** 月2回金曜日…鷺別公民館、新寿の家
(ポスフル登別店内)、月2回火曜日…老人福祉
センター(各会場とも6カ月間)
- ▶**時間** 10時～12時
- ▶**対象** 65歳以上で、じっくり介護予防に取り組みたい方
- ▶**定員** 各15人(申込順)

※いずれの教室も無料です。動きやすい服装と靴でお越しください。また、持ち物は、タオル、飲み物（水分補給のため）、上靴（若草つどいセンターのみ）です。

申し込み・問い合わせ 高齢・介護グループ (☎⁸⁵ 5 7 2 0)



①飲食スペース ②音楽物語『阿梅物語』 ③クリーン元鬼ウォーク ④スポーツ鬼ごっこ

市民手づくりのまつりで 市制施行40周年をお祝い

第1回のぼりべつ元鬼まつり

7月31日(土)・8月1日(日)の2日間、市民会館をメイン会場に『第1回のぼりべつ元鬼まつり』(同実行委員会主催)が行われました。

この催しは、市制施行40周年の節目をきっかけに、市内でまちづくり活動をしている団体や市民が連携し、地域に貢献する市民活動を紹介するとともに市民活動への理解や参加を呼び掛けることを目的に開催されたもので、これからも毎年行われる予定です。

まずは、陸上自衛隊第7師団第7音楽隊の演奏と西尾拓也実行委員長の開会宣言で開幕。駐車場などの屋外では、太鼓演奏やフラダンスショー、仮装盆踊り大会、スポーツ鬼ごっこ、ごみを拾いながらまちを歩くクリーン元鬼ウォークなどが行われたほか、各市民団体の出店や飲食スペースが設けられました。

また、大ホールでは、大正琴や日本舞踊などの発表のほか、姉妹都市の白石市文化協会による、戦国武将・真田幸村の娘で、敵将・片倉小十郎重長に託された阿梅の生涯を音楽と語りで伝える音楽劇『阿梅物語』が上演され、多くの市民が真剣な表情

で劇に見入っていました。

市民熱演の劇で40周年を振り返る
市制施行40周年記念セレモニー

【表紙写真参照】

8月1日(日)には『市制施行40周年記念セレモニー』が行われました。

このセレモニーは、まちの歩みを振り返りながら、先人のまちへの思いを将来に引き継いでいこうと呼び掛ける創作劇で、小笠原市長や姉妹都市・白石市の風間康静市長のほか、市内で活動するまちづくり団体、北海道登別明日中等教育学校の生徒など約90人が出演しました。

劇では、鶯別、幌別、登別、登別温泉各地区の代表が、『水』や『鬼のパワー』など各地区の力を持ち寄ると、市民のふるさと登別への思いが詰まった『元鬼札』が誕生。そのほか、10年前の市制施行30周年を記念して埋めたタイムカプセル『鬼のたまご』の開封や、市内幼稚園の児童による合唱などが行われました。

最後に、小笠原市長が『鬼のたまご』から生まれた『鬼の子』を抱き上げ、劇が終幕を迎えると、会場に集まった市民は、まちのさらなる発展への決意を新たにしていました。

7/31
8/1



▲先生の指導で親子そろってみるみる上達

**『さくらさくら』
上手に弾けたよ**

8月5日(木)、市民活動センター『のぼりん』で『のぼりん文化講座「親子お琴教室」』が行われました。

『のぼりん文化講座』は、市民活動の参加を促すため、市が登別市文化協会と連携し、年間を通してさまざまな入門講座を行うもので、今回の講座には6人が参加しました。

参加者のほとんどが、琴に触れるのも初めてでしたが、登別三曲協会の高田寿美久さんと山口井教蘭さんの手ほどきを受け、30分ほどで『さくらさくら』が弾けるまでに上達。参加者は琴を弾く楽しさを体感していました。

8/5

白石市の児童と 楽しく交流

ふるさと豆記者交流事業

8月3日(火)、鷺別小学校で『ふるさと豆記者交流事業』の交流会が開かれました。

この事業は、登別市と姉妹都市・宮城県白石市の小学生が、歴史的にゆかりのある相互のまちを理解し、交流を図ることを目的に、平成4年から行っているものです。

今年は、白石市の小学6年生6人と引率者2人が鷺別小学校を訪問。はじめに、同校の6年生が鷺別子ども獅子舞を披露し、白石市の児童を歓迎した後、記念品の交換や、両市の歴史や特色などを映像を交えて紹介するなど、交流を深めていました。

8/3



▲記念品を交換する白石市の小学生(左)と鷺別小学校の児童(右)

母国アメリカから 登別の応援を約束

外国語指導助手エリカ・クームスさん離任

7月26日(月)、昨年7月から、市の外国語指導助手を務めたエリカ・クームスさんが、小笠原市長へ離任の挨拶をしました。

エリカさんは、主に、市内の小学校での外国語授業のサポートをしたほか、文化・スポーツ振興財団が行う『初心者英会話教室』の講師を務めるなど、地域活動にも積極的に参加してきました。

エリカさんは、この1年間を振り返り「人が優しく、生活しやすいまちでした」と話したほか、今後は、母国アメリカの大学院に進み、経済関係の勉強をする予定であることを話しました。

また、関係者約70人が参加して行われた送別会では、市長からふるさと大使(鬼大使)が委嘱され、今後も、アメリカから登別を応援することを約束してくれました。

7/26



▲小笠原市長からふるさと大使を委嘱されたエリカさん



ダメ！高齢者虐待

虐待の防止と早期発見

高齢者虐待は、誰もが直面する可能性のある複雑で困難な問題です。

虐待の背景には、さまざまな要因がありますが、高齢者と養護者の人間関係や価値観の違い、疾病や認知症の進行による介護量の増加など、家庭内では解決できない問題となって追い詰められる状況が少なくありません。

虐待は、家庭内で発生する傾向が多く、虐待を受けた高齢者は家庭内の問題として考え、誰にも相談できず、発見されにくい状況にあります。

高齢者や養護者が悩んで閉じこもりがちにならないよう、声を掛け合うなど、地域での支え合いが虐待の防止や早期発見につながります。

虐待の防止や早期発見のために必要なこと

● 高齢者や養護者を温かい目で見守り、日ごろからあいさつ



や声掛けなどをする。

● 市や地域包括支援センター、担当のケアマネジャーなどに相談する。

● デイサービスやショートステイなど、介護保険サービスを利用し、介護の負担を減らす。

● 家庭内だけで介護の問題を抱え込まない。

● 介護のストレスをためないよう、休息を取る。

『何かおかしい』

『どうしたらいいんだろう？』

そう思った時は、お気軽に相談窓口に連絡してください。

▼高齢者虐待に関する相談窓口

- 高齢・介護グループ（☎ 85 720）、または地域包括支援センターあおい（☎ 83 05 11）・ゆのか（☎ 82 210 6）・けいあい（☎ 82 500 5）

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

テニスサークルたんぽぽ

『テニスサークルたんぽぽ』は、テニスを通して、体力の維持やストレスの解消、仲間づくりを図ろうと、約20年前に室蘭市で開かれたテニス講習会の受講者を中心に結成されました。

現在、会員は30歳代から70歳代までの20人。毎週月・土曜日、岡志別の森運動公園テニスコートに集まり、プレーを楽しみながら、さわやかな汗を流しています。

「大会への出場を目指し練習に励む会員もありますが、会では健康づくりや楽しくプレーすることを第一に活動しています」と話すのは、代表の鹿原徳子（かばの のくみ）さん。

「年2回、苫小牧やニセコで1泊2日の合宿を行っている



健康づくりや楽しくプレーすることを第一に活動しています



ます。合宿中はゲームさんまいますが、懇親を兼ねているので、皆さんは毎回楽しみにしているようです」と、鹿原さんは活動の内容を話してくれました。

7月に入会した瀧井敏彦（たきい ひとひこ）さんは、「硬式テニスは、約10年前に初心者テニス教室（文化・スポーツ振興財団主催）で学びましたが、より多くの仲間とプレーを楽しみたいと思い入会しました。テニスの魅力は、自分の会心のショットが決まったときの快感で、忘れられません。会の雰囲気も和気あいあいとして楽しく、これからも長く活動が続けていきたいですね」と笑顔で話してくれました。

問い合わせは、鹿原さん（☎ 85 6790）まで。

どんなときでもベストを
尽くそうと、スノーボード
競技に臨んでいます

「スノーボード日本代表に選
ばれてうれしい反面、海外の選
手に負けないよう、これまで以
上にトレーニングを積みなけれ
ばならないと感じます」と気を
引き締める宮武さん。

昨年2月に中国で開催された
『第24回ユニバーシアード冬季
競技大会』の女子パラレル大回
転で、日本人として初めてメダ
ルを獲得したのをはじめ、本年
3月に新潟県で開催された『第
16回全日本スキー選手権大会南
魚沼大会』の同種目で優勝を果
たすなど、活躍が続いています。
「どんなときでも、とにかく
ベストを尽くして滑ろうと競技
に臨んだ結果、良い滑りをする
ことができたと思います」とこ
れまでの大会を振り返ります。
宮武さんが出場したパラレル
大回転は、2人同時にスタート
し、旗門を通過しながらタイム
を競います。
「自分が狙ったとおりの最短
距離のラインを通り、旗に沿っ
てカービングターンを決めるこ
とができたときが一番楽しいで
すね」と競技の魅力を話してく
れました。



▲力強い滑りを見せる宮武さん

今後の各大会で
一つでも上の順位を
狙います

宮武さんがスノーボードを始
めたのは、小学4年生のとき。
お父さんが、登別大谷高校スノ
ーボード部の監督をしていたの
で、自分もやってみたいと思っ
たのがきっかけでした。
「さまざまなジュニアの大会
に出場するうち、将来は世界で
戦える選手になりたいと思うよ
うになりました。今の目標は、
2014年のソチオリンピック
に出場し、メダルを取ること。
まずは、世界選手権やワールド
カップで一つでも上の順位を狙
います。登別の皆さんにも喜ん
でもらえたらうれしいですね」
と力強く話す宮武さん。オリン
ピックの表彰台を目指し、意欲
を燃やしています。



昭和62年、登別市生まれ。23歳。

登別大谷高校、北翔大学を経て、現在は北翔大学大学
院生涯学習学研究所2年生。北翔大学スキー部所属。



KIRARI

みや たけ しょう こ

宮武祥子 さん(江別市)

登別出身でスノーボード選手の宮武祥子
さんが、このたび、(財)全日本スキー連盟から、
2010/2011スノーボードナショナルチームメ
ンバー(日本代表選手)に選ばれました。

国内外のさまざまな大会で輝かしい成績を
残すなど、大活躍の宮武さんに競技の魅力や
オリンピック出場を目指す意気込みなどをお
聞きました。

2014年のソチオリン
ピックでメダルを取
りたい



▲『第24回ユニバーシアード冬季競技大会』スノーボー
ド女子パラレル大回転表彰式(左が宮武さん)

9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3						1	2
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	30

くろーずあっぷ

- 16 市所有地を売却します
- 17 富岸子育てひろばからのお知らせ
- 20 遊具を安心して利用していただくために
- 20 必ず受診を！就学時健康診断・簡易テスト
- 21 子育て支援センターからのお知らせ
- 21 子ども手当の申請期限は9月30日(木)です
- 22 しんた21からのお知らせ
- 23 高額介護合算療養費の制度と申請手続きについて
- 25 三市合同施設見学会（無料）
- 26 ツール・ド・北海道2010
- 27 カント・レラからのお知らせ
- 28 文化・スポーツ振興財団からのお知らせ
- 29 9月上旬～10月上旬のふおれすと鉱山のイベント
- 30 市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ
- 31 第4回鷺別海岸海洋浴ウオーキング祭り
- 31 知里幸恵 銀のしずく記念館開館記念
- 32 消防・救急フェスティバル!!
- 33 地域応援商品券を販売します
- 案内のお知らせ**
- 18 10月の粗大ごみ収集
- 19 9月の歯科救急医療
- 19 無料法律相談・くらしの無料相談・市民・消費生活相談
- 22 10月の健康相談・診査
- 27 9月中旬～10月上旬の市立図書館行事
- 34 今月の新着図書
- 34 不用品ダイヤル市

夜間・土曜納税相談窓口を開設します

▼日時 9月24日(金)：20時まで、25日(土)：9時～17時

▼場所 税務グループ（市役所1階3番窓口）

※市税のほか給食費、公営住宅料、保育料などの納付（入）・相談も受け付けます。

▼問い合わせ 税務G (☎ 1155)

障がいのある方の就労相談窓口を開設します

▼日時 9月16日(木) 14時～19時

▼場所 障害福祉グループ（市役所

1階7番窓口）

▼対象 市内居住の障がいのある方で、就労相談を希望する方。または、障がいのある方の雇用について相談を希望する市内事業主

▼申し込み 9月9日(木)までに障害福祉G (☎ 3732)

10月1日は『法の日』 ご存じですか 検察審査会

自身や家族が犯罪の被害者になったものの、何らかの理由で加害者が不起訴になってしまったとき、検察審査会に申し立てると、その事件を同会で調べるができます。

申し立てに費用は掛かりません。※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 室蘭検察審査会

家屋標示板を配布します

(☎ 46733)

新築や改築された方、標示板を紛失・破損された方に、家屋などの所在を分かりやすくする家屋標示板を無償で配布します。

▼申し込み 9月30日(木)までに都市計画・公園G (☎ 4115)



指定ごみ袋等取扱店の指定を解除しました

指定ごみ袋等取扱店の指定を解除

忘れずに納めましょう ～納期限は9月30日(木)です～

市・道民税（第2期）、国民健康保険税（普通徴収第4期）、介護保険料（普通徴収第3期）、後期高齢者医療保険料（普通徴収第3期）の納期限は9月30日(木)です。
納入には、便利な口座振替やコンビニエンスストアでの納付をぜひご利用ください。
▶問い合わせ 税務G (☎ 1155)、国保・医療給付G (☎ 1771)、高齢・介護G (☎ 5720)、年金・長寿医療G (☎ 2137)

遊漁者の皆さんにお願い！

胆振総合振興局管内沖合海域では、マツカワカレイ（地方名 タカノハ、タンタカ）の放流を行っています。

胆振海区漁業調整委員会の指示により、この海域では資源保護のため、全長35センチ未満のマツカワカレイを採捕したときは、漁業者も釣り人もすぐに海に戻してください。

▼問い合わせ 胆振海区漁業調整委員会事務局 (☎ 29812)

しましたので、お知らせします。

▼指定解除店 シンワ幌別店（中央町4丁目8-1）

▼指定解除月日 7月31日

▼問い合わせ 環境対策G（クリンクルセンター内・☎ 2958）

入校前適正相談を実施します

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校前適正相談を実施します。

▼期間 平成23年3月31日(木)まで

※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 北海道障害者職業能力開発校 (☎0125-2774)

国際理解講座③を開催します

市は、諸外国の生活や文化などの理解を深め、相互理解と地域の国際化を推進するため、市民を対象に『国際理解講座』を開催します。

▼日時 9月24日(金) 18時～

▼場所 市民会館 視聴覚室

▼内容 シンガポールと香港の“お国”紹介

▼講師 テン・ジェ・シン・アメリカさん、ソウ・ケツインさん(日本工学院北海道専門学校留学生)

▼定員 20人(申込順)

▼参加料 無料

▼申し込み 9月17日(金)までに企画G (☎51122)

地域密着型サービス事業者の公募説明会を開催します

市は、第4期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービスの整備

を進め、介護サービスの質を確保する観点から、事業者を公募により選定するため、応募予定法人を対象とした公募説明会を開催します。

▼日時 9月7日(火) 14時～

▼場所 市役所3階第1会議室

▼公募する介護サービス事業

①認知症対応型共同生活介護(1施設、定員18人以下)

②小規模多機能型居宅介護(1施設)

▼整備年度 平成23年度

▼受付期間 9月13日(月)～17日(金)

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼問い合わせ 高齢・介護G

(☎5720)

グリーンデータバンク制度をご活用ください

グリーンデータバンクは、家庭で育てられなくなった庭木などを登録し、受け取りを希望する方へ無料であつせんする制度です。

登録を希望される方は、電話でお申し込みください。

掘り起こしや運搬の費用などは、受け取りを希望する方が負担します。

※この制度の利用は市内居住の方に限りです。

※現在、登録はありません。

※詳しくはお問い合わせください。

▼申し込み 都市計画・公園G (☎4115)

国勢調査を実施します

10月1日



国勢調査

◆今回の国勢調査は、わが国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない、最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要なものです。

◆調査票は、9月下旬から、調査員が皆さんのお宅を訪問して配布します。

10月1日(金)以降に、調査員が改めて訪問しますので、封をして提出してください。

市は、『調査員への提出』を推奨しています

◆調査票は郵送提出もできますが、迅速かつ効率的な事務処理のため、できるだけ調査員にお渡しくださるよう、ご協力をお願いします。

※調査員をはじめとする関係者には、個人情報保護のための厳格な守秘義務が課せられています。

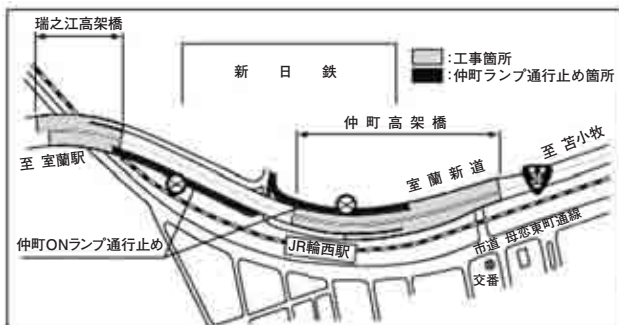
※調査票は外部に漏れないよう厳重に管理します。

また、集計が完了した後には完全に溶かします。

問い合わせ 登別市国勢調査実施本部
(カント・レラ内・☎5971)

国道36号(室蘭新道)交通規制のお知らせ

室蘭道路事務所は、室蘭新道の仲町高架橋と瑞之江高架橋の補修工事を行うため、12月下旬までの終日、上下線の片側1車線規制や、仲町ランプの通行止め規制を行っています。



10月下旬からは、輪西高架橋方面までを規制する予定です。

ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ
室蘭道路事務所工務課 (☎53135)

ご存じですか『付加年金』

将来受け取る年金額を増やしたい
国民年金第1号被保険者（自営業者
学生など）のために『付加年金』制
度があります。

付加年金は、月額400円の付加保険
料を毎月の定額保険料（平成22年度
1万5千100円）に加えて納めること
で、付加保険料を納めた月数に200円
を乗じた額が、老齢基礎年金に毎年
上乘せられ支給される制度です。

なお、国民年金基金加入者は付加
年金保険料を納められないなどの制
約がありますので、詳しくはお問い
合わせください。

◎付加年金額の例（20歳から40年間、
付加保険料を納めた場合）

●納めた付加保険料

400円×480月（40年）＝19万2千円

●受け取る付加年金（年額）

200円×480月（40年）＝9万6千円

※2年間年金を受給すると納めた付
加保険料の元が取れ、より長く年
金を受給するほどお得です。

▼問い合わせ 年金・長寿医療G

（☎ 2137）

公用車を売却します

市は、一般競争入札により公用車
を売却します。

▼入札日時 9月27日（月） 11時

▼入札場所 市役所3階第2会議室

▼売却車両 塵芥収集特殊自動車

（平成9年6月登録、平成22年6
月一時抹消登録、排気量7千cc）

1台

▼申込方法 9月2日（木）～21日（火）に

会計グループ、各支所備え付けま
たは市ホームページ掲載の入札参
加申請書を会計グループに提出し
てください

※郵送での申請はできません。

▼問い合わせ 会計G

（☎ 9140）

無料労働相談を ご利用ください

解雇や労働条件の引き下げ、いじ
めなど労働問題に関するさまざまな
相談を随時受け付けています。

ぜひご利用ください。

▼対象 市内居住の労働者

◎登別労働会館（千歳町3丁目）

▼日時 月々金曜日（祝日を除く）

10時～16時

※事前に申し込みください。

◎鉄南ふれあいセンター

▼日時 9月15日（水）

30日（木） 10時～16時

※相談希望日の一週間
前までに申し込みく
ださい。

▼申し込み 連合登別

（☎ 3337）



市所有地を売却します

問い合わせ
財政グループ（☎ 1331）

◎競争入札で売却する土地

※記載の金額は最低売却価格であり入札価格はその金額以上とします。その中で最も高い価格で入札した方
に決定します。

▶入札日時 9月15日（水） 13時30分

▶入札場所 市役所3階第2会議室

▶申込方法 財政グループ備え付けの用紙に必要事項を記入の上、9月14日（火）まで（土・日曜日を除く9
時～17時30分）に財政グループに提出してください。

※申し込みには、印鑑が必要です。

※電話での申し込みはできません。

所在地番	面積		最低売却価格	用途地域	容積率	施設
	平方メートル	坪			建ぺい率	
登別市中登別町 219番2	301.70	91.26	256万円	第2種中高層	200 60	上水道

◎先着順で売却する土地（西陵中学校旧教職員住宅跡地）

▶申込方法 財政グループに備え付けの用紙に必要事項を記入の上、財政グループに提出してください。

※申し込みには、印鑑が必要です。

※電話での申し込みはできません。

※建物の解体が売却の条件です。

所在地番	面積		最低売却価格	用途地域	容積率	施設
	平方メートル	坪			建ぺい率	
登別市片倉町 5丁目10番2	1,619.11	489.78	1,140万円	第1種中高層	200 60	上下水道 （建物有り）

詳細は市ホームページ（<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/>）をご覧ください。

富岸子育てひろば からのお知らせ

◎出張子育てひろば

▼日時 9月12日(日) 9時30分～14時

▼集合場所 富岸青少年会館

▼対象 市内居住の未就学児とその保護者

▼内容 ふおれすと鉾山で、大型の木の遊具での自由遊び

▼定員 15組(申込順)

▼持ち物 昼食、帽子、タオル
※屋外でも遊ぶことができますので、当日は動きやすい服装でお越しください。

▼申し込み 9月5日(日)～10日(金)の9時～17時にNPO法人登別自然活動支援組織モンガくらぶ

◎ママとパパのための勉強会
(☎080-1890-0865)

▼日時 9月29日(水) 10時～12時

▼場所 市民会館

▼対象 子育て中の保護者、または子育て支援をしている指導者の方

▼内容 『子どもとメディアの関わり』

▼講師 中谷通恵さん

▼定員 15人(申込順)
※託児を希望する方は、申し込み時にお知らせください。

▼申し込み 9月5日(日)～27日(月)の9時～17時にNPO法人登別自然

活動支援組織モンガくらぶ (☎080-1890-0865)

定例救急救命講習会に参加 しませんか

▼日時 9月25日(土) 9時30分～12時30分

▼場所 市民プール『らくあ』

▼内容 AEDの取り扱いを含めた心肺蘇生法(普通救命講習Ⅰ)

▼定員 10人(申込順)

▼申込方法 9月10日(金)までに消防署・各支署

▼問い合わせ 警防救急G
(☎2551)

消防設備士試験を行います

▼月日 11月7日(日)

▼試験地 苫小牧市

▼種類 甲種(第1～5類)、乙種(第1～7類)

▼願書受付期間

●書面申請 9月21日(火)～30日(木)

●電子申請 9月18日(土)～27日(月)
※願書は消防本部、消防署、各支署に備え付けています。

※電子申請については、(財)消防試験研究センターのホームページ(<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>)をご覧ください。

▼問い合わせ 消防本部総務G
(☎9611)

9月10日は下水道の日

市は、下水道の日になみ、9月を下水道促進月間として、下水道供用開始から3年経過した区域の未水洗化家屋を対象に下水道グループ職員による訪問調査を行います。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▶調査区域 上鷲別町の一部、美園町5丁目、美園町6丁目の一部

トイレの水洗化はお済みですか？ ～清潔で快適な生活のために～

登別の恵まれた自然環境を守り快適な生活を営むため、市は多くの費用をかけて下水道の整備を進めています。

この下水道の機能を十分に発揮させるため、下水道の利用ができるようになった区域の皆さんには、一日も早く水洗トイレにしたり、台所・浴室などからの汚水を下水道に流す設備をつくっていただかなければなりません。

融資のあっせん・補助金の制度を ご利用ください

下水道が使用できるようになった区域で、トイレの水洗化工事や排水設備設置の工事を行う場合、市は皆さんの費用負担を軽減し、水洗化を促進するため、融資のあっせんや補助金の制度を設けています。

下水道はみんなで使う 公共の財産です

一人一人がルールを守って上手に使いましょう。

○水洗トイレには専用の紙以外流さないでください

○台所から食用油・野菜くずなどを流さないでください

○雨水や雪を下水道管に入れないでください



問い合わせ
下水道グループ (☎9052)

危険物取扱者保安講習を
開催します

- ▼日時 10月7日(木) 9時30分～12時30分
(コンビニート)、13時30分～16時30分(給油取扱所)
- 10月8日(金) 9時30分～12時30分
(一般取扱所)
- ▼場所 室蘭市消防庁舎防災研修ホール(室蘭市東町2丁目)
- ▼申込方法 受講希望日の10日前までに消防本部、消防署、各支署に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、提出してください
- ▼問い合わせ 消防本部総務G (☎9611)

危険物取扱者試験を行います

- ▼月日 11月7日(日)
- ▼試験地 室蘭市、苫小牧市
- ▼種類 甲種・乙種(第1～6類)・丙種
- ▼願書受付期間
- 書面申請 9月21日(火)～30日(木)
- 電子申請 9月18日(土)～27日(月)
- ※室蘭市では甲種試験は行いません
- ※願書は消防本部、消防署、各支署に備え付けています
- ※電子申請については、(財)消防試験研究センターのホームページ(https://www.shoubo-shiken.or.jp/)

『救急の日』市民健康教室
を開催します

- ▼お問い合わせ 消防本部総務G (☎9611)
- ～室蘭市医師会主催～
- ▼日時 9月9日(木) 18時30分～
- ▼場所 室蘭・登別保健センター(室蘭市東町4丁目)
- ▼内容 講演『さあ、やってみよう! 心肺蘇生』、参加者による心臓マッサージの体験
- ▼講師 下館勇樹さん(市立室蘭総合病院麻酔科部長)
- ▼参加料 無料
- ※当日直接会場にお越しください
- ▼問い合わせ 室蘭市医師会 (☎4393)

下水道環境フォーラムを
開催します

- ▼日時 10月7日(木) 14時30分～17時30分
- ▼場所 登別グランドホテル
- ▼テーマ 『ひろげよう北海道の下水道』
- ▼講師 堀本宏さん(キウシト湿原の会長)
- ▼参加料 無料
- ※当日直接会場にお越しください
- ▼問い合わせ 下水道G (☎9052)

10月の粗大ごみ収集

▶申し込み (有)登和清掃(☎0200)
※申込期間(土・日曜日、祝日を除く)の9時～17時に電話でお申し込みください。
※電話番号のおかけ間違いのないように、十分注意してください。

地区名	収集日	申込期間
美園町4～6丁目	10月4日(月)～10月9日(土)	9月21日(火)～10月1日(金)
富浦町1～5丁目、幸町、登別本町、登別港町	10月11日(月)～10月16日(土)	9月27日(月)～10月8日(金)
片倉町、新栄町、札内町、来馬町、富浦町(1～5丁目を除く)	10月18日(月)～10月23日(土)	10月4日(月)～10月15日(金)
美園町1～3丁目	10月25日(月)～10月30日(土)	10月12日(火)～10月22日(金)

※粗大ごみの収集は、電話で受け付けしています。
※粗大ごみは、1品ごとにごみ処理券(1枚160円)を張って出してください(1回につき5品まで)。
※粗大ごみの収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』にも掲載しています。また、今後の『広報のぼりべつ』でもお知らせします。

問い合わせ
環境対策グループ
(クリンクルセンター内☎2958)

地上デジタル放送簡易チューナー
を無償で給付します

総務省は、経済的な理由で地上デジタル放送の受信機器を用意していない世帯に、簡易チューナーの無償給付などの支援をします。

▶対象 生活保護受給世帯、障がいのある方がいる世帯で世帯全員が市民税非課税の世帯、社会福祉事業施設に入所している世帯

▶内容 アナログテレビで地上デジタル放送を受信できる簡易チューナー1台の無償給付(テレビは支給しません)、アンテナ取り替えなどの無償工事

※設置時、国の指定業者が自宅を訪問し、操作説明を行います。

※設置などの時期は、市(登別温泉地区を除く)の地上デジタル放送開始予定の12月中旬以降です。

▶申込方法 12月28日(火)(当日消印有効)までにNHK室蘭放送局または市役所備え付けの申込書に、NHK発行の受信料全額免除証明書を添えて『地デジチューナー支援実施センター』に郵送

※NHK受信料全額免除の手続きをしていない世帯は、障害福祉グループで手続きが必要です。

問い合わせ
障害福祉グループ(☎3732)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

60歳以上の皆さんへ
9月1日(水)～20日(月)は
郷土資料館に無料で
入館できます

9月20日の『敬老の日』にちなみ、
60歳以上の方は無料で入館できます。

▼時間 10時～17時

※9月6日(月)・13日(月)は休館日です。

▼問い合わせ 郷土資料館

(☎ 01339)

平成22年度登別市消防訓練
大会を行います

▼日時 9月26日(日) 13時～15時

▼場所 登別中学校グラウンド

▼訓練種目

・女性団員による消防訓練礼式

・各分団対抗消防ポンプ車操法

▼問い合わせ 消防本部総務G

(☎ 0119611)

巡回写真展『あの頃の登別』
を開催します

～登別の古い写真を募集します～

市史編さんで収集した写真と、6
月から市民の皆さんに提供してい
ただいた写真の巡回展示を行います。

会場ごとに展示する写真が変わり

ますので、ぜひ各会場にお越しくだ

さい。

また、古い登別の写真を募集して
いますので、お持ちの方は社会教育

無料法律相談

交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚などの相談
を弁護士がお受けします。

▶担当弁護士 高村 真人弁護士

場 所	日 時	定 員	申込期限
鉄南ふれあいセンター	10月16日(土) 9時30分～12時	6人 (申込順)	9月29日(水) までに電話で
担当弁護士事務所	10月4日(月)以降、ご本人から弁護士に相談日 予約の電話をしていただきます。	6人 (申込順)	

くらしの無料相談

～北海道行政書士会室蘭支部主催～

相続や遺言、各種契約など官公署に提出する書類
について、行政書士が相談をお受けします。

▶日時 9月25日(土) 9時30分～12時

▶場所 鉄南ふれあいセンター

▶定員 10人(申込順)

▶申込期限 9月24日(金)

※直接会場にお越しただいても相談できますが、
できるだけ事前にお申し込みください。

市民・消費生活相談

市民生活や消費生活・多重債務に関する相談を随
時受け付けています。

また、DVに関する相談も受け付けていますので、
もし、あなたが配偶者や恋人から暴力を受けている
のなら、一人で悩まず相談してください。

なお、消費生活に関する相談は、消費生活センタ
ー(市民サービスグループ内 ☎ 013491) や登別
消費者協会(労働福祉センター内 ☎ 0118307) で
も受け付けています(登別消費者協会の相談日時は、
火～金曜日 10時～16時)。

申し込み・問い合わせ
市民サービスグループ (☎ 012139)

▼問い合わせ 社会教育G
(☎ 01129)

場 所	日 時
【驚別会場】 驚別公民館	9月4日(土)～6日(月) 9時～17時(6日は16時)
【登別会場】 婦人センター	9月10日(金)～13日(月) 9時(10日は13時)～17時
【幌別会場】 市 民 会 館	9月15日(水)～20日(月) 9時～20時
【温泉会場】 カント・レラ	9月29日(水)～10月10日(日) 10時(9月29日は13時)～17時

グループにご連絡ください。

9月の歯科救急医療

日 時	診療所名	住所・電話番号
9月5日(日) 9時～11時	由 川 歯 科 医 院	室蘭市中島町3丁目15-1 ☎ 013377
	なかがわ歯科医院	登別市中央町5丁目22-1 ☎ 017651
9月12日(日) 9時～11時	福田歯科クリニック	室蘭市祝津町2丁目3-1 ☎ 015420
	石 川 歯 科 医 院	伊達市元町46-13 ☎ 014220020
9月19日(日) 9時～11時	海 岸 町 歯 科 ク リ ニ ッ ク	室蘭市海岸町1丁目1-1 ☎ 016480
9月20日(月) 9時～11時	あ り じ 歯 科 ク リ ニ ッ ク	室蘭市宮の森町4丁目22-38 ☎ 015041
9月23日(木) 9時～11時	飯 淵 歯 科 医 院	室蘭市中島町3丁目27-10 ☎ 015834
9月26日(日) 9時～11時	い し い 歯 科	室蘭市東町2丁目22-6 ☎ 013367
問 い 合 わ せ	室蘭歯科医師会 (☎ 013522)	

遊具を安心して利用していただくために

公園や公共施設に設置している遊具は、定期的に保守点検を実施し、不具合がある個所の修繕や、老朽化して危険な遊具の撤去などの対応を行っています。7月に市営住宅の幼児遊園において、ブランコのチェーンが外れ、女兒がケガをする事故が起きました。

この事故は、つり金具の固定ボルトが腐食し、破断したことが主な原因と考えています。

市は、緊急に各公園や公営住宅、学校などの遊具を点検し、危険な遊具については、使用禁止などの対応を行いました。

今後は事故が起こらないよう、改めて適切な維持管理に努めてまいります。

また、大人が日常的に子どもたちの遊びと遊具を見守り続けることで、事故を未然に防ぐことができますので、子どもたちが危険な遊び方をしているときは注意をしていただき、遊具の破損などを発見したときは、ご連絡いただくようお願いいたします。



問い合わせ

都市計画・公園グループ (☎ 4115)

建築住宅グループ (☎ 4399)

『もしかして虐待では?』

児童虐待に
気づいたら:

次のような場合は、児童虐待の疑いがあります。

- 怒鳴り声が聞こえる
- 顔や体にあざや傷がある
- 子どもの泣き声や悲鳴が絶えない
- 服装が汚れ、体が不潔である
- いつもお腹を空かせている
- 保護者が乳幼児を残してひんぱんに外出する

児童虐待はあなたの身近でも起こります。

あなたが通報することで、子どもを救うことができるのです。

「虐待では?」と思ったらすぐに連絡してください。

※連絡した方が特定されないよう配慮しますのでご安心ください。

▼連絡先 子ども虐待相談室 (☎ 6677・休日や夜間は ☎ 2111)、室蘭児童相談所 (☎ 44152)、緊急を要する場合の連絡先、『110番通報』または最寄りの警察署・交番

必ず受診を! 就学時健康診断・簡易テスト

問い合わせ
学校教育グループ (☎ 1162)

市は、平成23年4月から小学校に入学する児童の健康診断(簡易テストを含む)を行います。この健康診断は、入学に当たっての健康指導や入学後の保健指導などに役立てる大切なものです。必ず受診してください。

▶対象 市内に住所を有し、平成16年4月2日～平成17年4月1日に生まれた方

※対象となる世帯には事前に封書でご案内しますが、10月7日(木)までに届かないときはお問い合わせください。

入 学 予 定 校	健康診断		簡易テスト	
	日 時	場 所	日 時	場 所
幌 別	10月20日(水) 13時～	市民会館	10月13日(水) 13時～	幌別小学校
幌別西	10月18日(月) 12時30分～	市民会館	10月27日(水) 14時～	幌別西小学校
幌別東	10月21日(木) 12時30分～	鉄南ふれあいセンター	10月28日(木) 13時30分～	幌別東小学校
青 葉	10月19日(火) 12時30分～	市民会館	10月26日(火) 14時25分～	青葉小学校
鷺 別	10月13日(水) 12時30分～	鷺別公民館	10月27日(水) 13時50分～	鷺別小学校
若 草	10月15日(金) 12時30分～	鷺別公民館	10月27日(水) 13時15分～	若草小学校
登 別	10月12日(火) 12時30分～	婦人センター	10月27日(水) 13時35分～	登別小学校
富 岸	10月14日(木) 12時～	鷺別公民館	10月20日(水) 14時～	富岸小学校

室蘭警察署からのお知らせ～悩むより かけて安心 #9110～

緊急の事件・事故以外の警察への相談は、#9110をご利用ください。24時間相談を受け付けています。

▶問い合わせ 室蘭警察署 (☎ 0110)

子育て支援センターからのお知らせ

お父さんと遊ぼう！

- ▶日時 9月11日(土) 10時～12時
 ▶場所 登別子育て支援センター
 ▶対象 市内居住の未就学児とそのお父さん
 ▶内容 絵本や遊具を使った自由遊び、季節の制作など
 ※当日直接会場にお越しください。
 ▶問い合わせ 登別子育て支援センター
 (☎011-2772)

『あそびの広場』に参加しませんか

グループ	開催日	対象	内容
中央子育て支援センター	1歳児グループ(全5回)	9月28日～10月26日の毎週火曜日	1歳6カ月～2歳5カ月の子どもとその保護者
	2歳児グループ(全5回)	9月30日～10月28日の毎週木曜日	2歳6カ月～3歳6カ月の子どもとその保護者
登別子育て支援センター	1歳児グループ(全7回)	9月28日～11月9日の毎週火曜日	1歳6カ月～2歳5カ月の子どもとその保護者
	2歳児グループ(全7回)	9月30日～11月11日の毎週木曜日	2歳6カ月～3歳5カ月の子どもとその保護者

- ▶時間 10時～12時
 ▶定員 各10組(申込順)
 ※初めて参加する親子を優先します。
 ▶申し込み 中央子育て支援センター(9月6日(月)～9日(木)の9時～17時・☎011-3715)
 登別子育て支援センター(9月6日(月)～10日(金)の9時～17時・☎011-2772)

保育所に遊びに来ませんか

月 日	時 間	場 所	対 象
10月 4 日(月)	9 時30分～ 11時	登別保育所	市内居住の未就学 児とその保護者
10月 7 日(木)		鷺別保育所	
		栄町保育所	
		富士保育所	
		幌 別 東 保 育 所	

- ▶持ち物 上靴(子ども、保護者とも)天候により戸外で遊ぶことがあるので着替えを持参ください。
 ※当日直接会場にお越しください。
 ▶問い合わせ 中央子育て支援センター
 (☎011-3715)

『移動子育て支援センター』を開設します

月 日	時 間	場 所	対 象
9月8日(水)	10時～12時	鷺別公民館	市内居住の未就学児とその保護者
9月15日(水)		若草放課後児童クラブ	

- ※両会場とも駐車場があります。
 ▶持ち物 上靴(子ども、保護者とも)
 ※当日直接会場にお越しください。
 ▶問い合わせ 中央子育て支援センター
 (☎011-3715)

子ども手当の申請期限は9月30日(木)です

申請期限を過ぎると、4月分からの手当の支給を受けられなくなりますので、手続きが済んでいない方は、早めに手続きを済ませてください。

- ▶問い合わせ 子育てグループ(☎011-5634)

子ども達の笑顔は未来の財産
 愛おしみ、認め、育む。
 私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。
登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園
 登別カトリック聖心幼稚園 白 菊 幼 稚 園
 登別市中央町7丁目15 T85-2414 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
 学校法人 北斗文化学園
 リリー文化幼稚園 コロボックルの森 白雪幼稚園
 登別市鷺別町2丁目17 T87-2211 登別市登別町2丁目25番地8 T83-1162

お得なキャンペーン! 始めるなら今がチャンス!

『秋の入会キャンペーン』

子供も!
 大人も! 入会金 **0円**
 子供⇒水着・ゴーグルプレゼント! 大人⇒ゴーグルプレゼント! 初月月会費 半額!

日本水泳連盟優秀校
JSS登別スイミングスクール
 登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

しんた21からのお知らせ

女性のための健康診査を受診しませんか

当日は託児を行いますので、お子さんがいる方も気軽に受診してください。

▶日時 11月1日(月)・5日(金) 13時30分～

▶場所 しんた21

▶対象 市内居住の19～39歳の女性

※今年度40歳になる方は対象外です。

▶内容 身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査
(貧血、脂質、血糖値)

▶定員 各60人

※応募者多数の場合は抽選を行い、結果は検診の2週間前までに通知します。

▶料金 1,500円(通常約7,000円)

※国民健康保険加入者は無料。

▶申込方法 必要事項を記入の上、10月8日(金)(当日消印有効)までに、はがき、ファクス、Eメールのいずれかで、健康推進グループ(しんた21内〒059-0016片倉町6丁目9-1、FAX☎0111、Eメール: shinta21@city.noboribetsu.lg.jp)

※1人につき1枚でお申し込みください。

必要事項(①②は番号で選択)

1. 氏名(ふりがな)、生年月日
2. 住所、電話番号
3. 希望の受診日
4. 健康保険の種類 ①国民健康保険加入者②その他(社会保険、建設国保、生活保護など)
5. 託児を希望する場合: 子どもの名前・年齢

すこやかマタニティ教室に参加しませんか

沐浴やおむつ交換、妊婦さん同士での情報交換など、楽しい時間を過ごしませんか。

お父さんになる方やご家族もぜひご参加ください。

日時	場所	内容	定員
10月15日(金) 13時30分～ 15時30分	しんた21	妊婦体操・授乳体験・先輩ママとの交流など	各20人 (申込順)
10月22日(金) 13時30分～ 15時30分		妊娠期の食生活のお話など	
10月30日(土) 13時30分～ 15時20分		沐浴やおむつ交換などの実習、パパの妊婦体験など	20組 (申込順)

▶対象 市内居住の妊婦(3回目は家族の方も参加できます)

▶申し込み 10月8日(金)までに健康推進グループ

けい
子宮頸がん・乳がん検診の
無料クーポン券をお持ちの方
申込期限は9月30日(木)です

クーポン券をまだ使用していない方は、券に記載されている受診できる医療機関を確認して、早めに申し込みましょう。

健康相談 診査

診査・相談名	月日	対象	内容	持ち物
4カ月児健康診査	10月21日(木)	5月16日～6月15日生まれのお子さん	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ
8カ月児健康相談	10月13日(水)	2月生まれのお子さん	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ
1歳6カ月児健康診査	10月27日(水)	平成21年3月生まれのお子さん	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ
3歳児健康診査	10月7日(木)	平成19年9月生まれのお子さん	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談	母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ
乳幼児健康相談	10月13日(水)	育児相談を希望する方	発育・発達・育児などの相談、栄養相談	—

※4カ月児健康診査、8カ月児健康相談、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査の時間は、対象となる家庭に通知します。乳幼児健康相談は、事前に電話でお申し込みください。

申し込み 問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎☎0100)

高額介護合算療養費の制度と申請手続きについて

■高額介護合算療養費とは

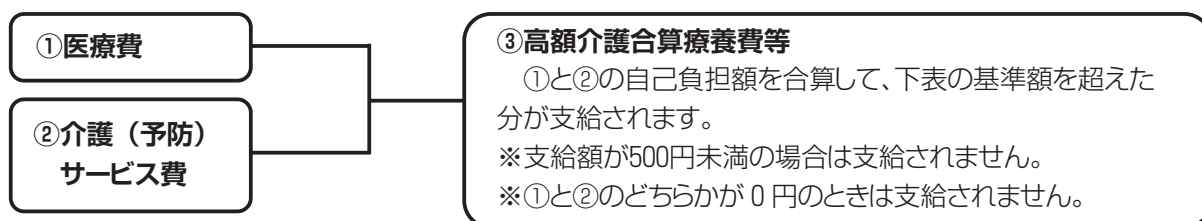
医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯（※１）で１年間（※２）に支払われた『①医療費（※３）』と『②介護（予防）サービス費（※３）』の合計が表の基準額を超えたときは、その超えた額を『③高額介護合算療養費等』として支給します。

※１ 同じ世帯でも、国民健康保険、後期高齢者医療制度、職場の健康保険では、それぞれ別計算となります。

※２ 計算期間は、毎年８月１日～翌年７月３１日です。

※３ 入院や入所による自己負担額は、支払代金から食事や保険適用外の金額を除く金額です。



医療保険が国民健康保険の場合

▶ 70歳未満

所得区分	基準額〔年額〕
一般	67万円
上位所得者	126万円
住民税非課税世帯	34万円

▶ 70歳以上75歳未満

所得区分	基準額〔年額〕
一般	56万円
上位所得者	67万円
住民税非課税世帯	低所得者Ⅱ 31万円 低所得者Ⅰ 19万円

医療保険が後期高齢者医療制度の場合

所得区分	基準額〔年額〕
一般	56万円
上位所得者	67万円
住民税非課税世帯	低所得者Ⅱ 31万円 低所得者Ⅰ 19万円

※所得区分について、詳しくはお問い合わせください。
 ※職場の健康保険の基準額については、職場の健康保険担当にお問い合わせください。

■申請手続きについて

申請は、基準日（毎年７月３１日）時点で加入されていた医療保険者へ行ってください。

なお、支給決定までには数ヶ月の日数を要します。

※国民健康保険加入者・後期高齢者医療制度対象者については、市の担当窓口で申請をお受けします。

※具体的な手続きやご不明な点については、お問い合わせください。

※後期高齢者医療制度対象者で、平成21年８月１日～平成22年７月３１日分について支給の対象となる方には、12月以降に北海道後期高齢者医療広域連合より申請のご案内をします。

問い合わせ

年金・長寿医療グループ（☎ 2137）
 高齢・介護グループ（☎ 5720）
 国保・医療給付グループ（☎ 1771）

ふるさとの自然を学ぼう
リレートークのお知らせ

自然愛好グループヨシキリの会主催

〔第3回〕

日時 9月15日(水) 19時～20時30分

分

場所 市民会館大会議室

内容 『北海道の生態系とヒグマの役割』について

講師 前田菜穂子さん(のぼりベ

つクマ牧場博物館職員)

〔第4回〕(最終回)

日時 10月9日(土) 13時30分～15時

場所 カント・レラ

内容 『のぼりべつの縄文から現代』について

講師 菅野修広さん(社会教育グループ学芸員)

参加料 無料

※直接会場にお越しください。

問い合わせ 伴野さん

(☎857515)

紅葉の橘湖へ森林浴に行きませんか

(財)自然公園財団登録支部・観光ホスピタリティ推進協議会主催

日時 10月2日(土) 10時～13時

※雨天中止。

集合場所 カルス温泉駐車場

定員 30人(申込順)

参加料 無料

持ち物 昼食、飲み物、雨具、タオルなど

※登山靴またはウォーキングシューズでお越しください。

申し込み 9月6日(月)から(財)自然公園財団登録支部(☎843141)

自衛官を募集します

募集種目	資格	受付期間	試験日
看護学生(看護師)	24歳未満で、高校を卒業または見込みの方	9月6日(月)～10月1日(金)	1次試験 10月23日(土) 2次試験 11月20日(土)・21日(日)
防衛大学校生	推薦	9月6日(月)～9日(木)	9月25日(土)・26日(日)
	一般	9月6日(月)～10月1日(金)	1次試験 11月6日(土)・7日(日) 2次試験 12月14日(火)～18日(土)
防衛医科大学校学生	21歳未満で、高校を卒業または見込みの方	9月6日(月)～10月1日(金)	1次試験 10月30日(土)・31日(日) 2次試験 12月8日(水)～10日(金)

問い合わせ、資料・志願書の請求

自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎050-0083 室蘭市東町2丁目21-12 石井ビル1階)

☎49533 または総務G(☎851130)

パソコン教室を毎月開催しています

NPPO法人シニアネットいぶり主催

日時	内容	受講料
第1水曜日 13時～16時	『パソコンの基礎』パソコンの基礎知識、ウィンドウの操作、ファイルとフォルダほか	各コース 3,000円
第2水曜日 13時～16時	『ワードの基礎』ワードの基本操作、簡単な文書作成、保存の方法、印刷の方法ほか	
第3水曜日 13時～16時	『インターネットの基礎』Internet Explorerの使い方、お気に入り、履歴の使い方ほか	
第4水曜日 13時～16時	『電子メールの基礎』電子メールの送受信、アドレス帳の作成、迷惑メールほか	
第3日曜日 13時～16時	『エクセルの基礎(全2回)』エクセルの基本操作、データの入力、編集、簡単な関数ほか	1,500円
第2火曜日 13時～14時30分	『画像編集(全2回)』画像の取り込み、サイズ変更、画像の明るさ処理ほか	
第3火曜日 13時～15時	『パソコン相談会』疑問や問題点が解消できるように一緒に考えます(申し込み不要)	

場所 地域情報センターPip

定員 各6人(申込順)

※パソコン相談会を除く各コースは、別途テキスト代300円が掛かります。

申し込み 工藤さん

(☎45051)

FOMA らくらくホン6

泥がついても洗い流せるから安心。
らくらくホン初の防水ケータイ。
また、いつものテレビ番組が楽しめるワンセグ対応。

新規・取替は是非当店へ!!

毎月の料金が高いとお悩みの方
プラン診断を随時行っています。
お気軽にご来店下さい。

ドコモショップ登別新生店 ☎82-2600
登別市新生町1丁目18番地1 Jビル1階 10:00～19:00

不動産登記<相続・売買・贈与など>
債務整理<毎月返済すると生活費が不足していませんか?>
—早期ご相談が解決へのみちです—

お問合せ先0143-81-2000

黒崎司法書士事務所
登別市千歳町1丁目5番地3

登別厚生年金病院からの お知らせ

◎痛風教室（無料）

▼日時 9月8日(水) 15時～16時

▼場所 登別厚生年金病院

▼対象 痛風患者やその家族、そのほかの希望者

▼内容 『検査について』『食事療法について』

※当日直接会場にお越しください。

▼問い合わせ 栄養部

(☎803235)

◎料理教室「骨を守ろう！骨粗しょう症予防の献立」(無料)

▼日時 9月17日(金) 10時30分～13時

▼場所 登別厚生年金病院

▼献立 キノコの土鍋ごはん、レタスでいろいろ巻き、道産野菜のミルク煮

▼申し込み 9月13日(月)12時までに
栄養部 (☎803235)

『パソコンオープンサポート』を 開催します

↳パソコンボランティアプラザ登別主催

▼日時 毎月第1月曜日 13時30分～15時30分

▼場所 市民活動センター

▼対象 65歳以上の方または障がいのある方

▼内容 パソコンの相談や使い方の

支援

※9月6日はデジタルカメラ。

▼参加料 無料

▼問い合わせ 榎本さん

(☎851476)

臨床検査フェスティバル を開催します

▼日時 9月25日(土) 13時～16時

▼場所 室蘭市市民会館(室蘭市輪西町2丁目)

▼内容 骨密度、血管年齢、体脂肪などの測定、松本行弘さん(大川原脳神経外科病院病院長)の講演『脳の健康を守るために』

緊急措置として融資条件を大幅緩和

登別市中小企業特別融資

小口事業資金

限度額 500万円

利率 年1.0%(3年以内)
年1.2%(5年以内)
年1.4%(7年以内)

平成22年4月現在

ただし、既存のすべての北海道信用保証協会の信用保証付き融資残高との合計で1,250万円まで

対象【すべてを満たす方】

- ・市内に事業所がある、または市内居住で室蘭圏に事業所がある方
- ・中小企業信用保険法第2条第2項に規定する「小規模企業者」
- ・北海道信用保証協会の小口零細企業保証制度の保証対象者

※年間平均融資残高の0.4%を補給補助する補給制度があります。

問い合わせ 商工労政グループ (☎852171)

室蘭の夜景を見学しませんか 三市合同施設見学会（無料）



登別・室蘭・伊達市民の合同施設見学会です。
今年は、室蘭市のボルタ工房や夜景を見学します。

日時 9月29日(水) 15時～19時30分(雨天決行)

集合場所 市役所市民コーナーロビー

対象 市内居住の健脚な方

見学コース ボルタ工房、FMビュースタジオ、夜景観賞(測量山・祝津公園・白鳥湾各展望台)

定員 14人(定員を超えた場合は抽選)

申し込み 9月17日(金)までに情報推進グループ
(☎86586)

(☎090-9514-3592)

市民レクに参加しませんか

↳登別レクリエーション協会主催

▼日時 9月19日(日) 9時集合

※雨天中止。

▼集合場所 ふおれすと鉱山駐車場

▼内容 三段の滝の散策

▼参加料 200円(保険料)

▼持ち物 昼食、飲み物、敷き物、雨具

雨具

※歩きやすい服装でお越しください。

※すいとん汁をご用意します。

▼申し込み 9月13日(月)までに荒生さん (☎86636)

亀田記念公園に遊びに来ませんか

◎つり大会（ニジマス・ヤマメ）

▼日時 9月12日(日) 10時～

※9時30分から受け付け。

▼定員 20人（申込順）

▼参加費 500円（保険料含む）

※釣った魚は10匹まで持ち帰ることができます。

▼持ち物 竿、餌、バケツなど

◎甲虫バトル大会

▼日時 9月12日(日) 13時30分～

▼対象 クワガタを持参できる方

▼定員 20人（申込順）

◎フリーマーケット

▼日時 9月12日(日) 10時～15時

※8時30分から受け付け。

▼出店料 1区画（3×2メートル）500円

◎申し込み 亀田記念公園管理事務所（☎862511）

※つり大会と甲虫バトル大会は9月2日(木)から申し込み開始。

市制施行40周年記念

第1回技能祭を開催します

～登録職業訓練協会
登録技能協会主催～

▼日時 10月2日(土) 9時～16時

▼場所 登別地方高等職業訓練校（青葉町42-13）

▼内容

◎住まいに関する相談

◎モノづくり体験（パソコンで年賀状・暦づくり、まが玉づくり、手彫りガラス工芸など）

◎作品展示・販売（銅板鶴、家紋入り表札、花台など）

◎職業訓練に関する入学案内

◎食事コーナー

▼問い合わせ 登録職業訓練協会（☎851450）

高橋辰夫・斉藤勉『二人展』を開催します
～木工芸と魚拓のコラボ～

▼期間 9月10日(金)～19日(日)

▼場所 市民活動センター

▼内容 斉藤勉さんの間接魚拓作品と、高橋辰夫さんのフクロウやロボットなどの木工芸の展示

▼問い合わせ 斉藤さん（☎861493）

幌別剣道少年団

『錬真館』団員募集

▼日時 毎週火・土曜日 18時～20時

▼場所 登別市青少年会館

▼対象 小学1～3年生

▼会費（月額） 2千円・父母会費500円

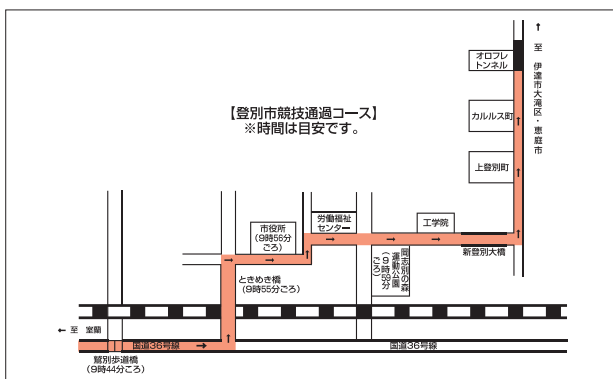
※別途、スポーツ安全保険料が掛かります。

▼問い合わせ 花井さん（☎802660）

ツール・ド・北海道2010

9月19日(日) 第3ステージ：室蘭市→恵庭市

沿道で出場選手への応援をお願いします！



- ※自転車が通過する3分前に交通規制をします。
- ※競技コースに交差する道路なども、交通規制をすることがあります。
- ※当日路線バスを利用するときは、あらかじめバス会社に確認してください。
- ※終了周知車が通過後、交通規制は解除されます。

問い合わせ

(財)ツール・ド・北海道協会（☎011-222-5922）

日本工学院北海道専門学校便り

問い合わせ ☎880888

全学生が集まり、交通安全集会を開催しました

毎年行っている教職員・学生全員が参加する交通安全集会を開催しました。

昨年の重大事故を受け、二度と惨禍が起きないように、室蘭警察署交通課長の岡さんから、交通事故の写真などとともに交通安全講話を聞いた後、来校していただいた登別市役所市民サービスグループ、登別交通安全協会の方からそれぞれ訓話をいただきました。

これからも全校を挙げて、セーフティーラシーをはじめとする交通安全運動への参加と、交通安全の意識とマナー向上のため、昨年以上に努力していきたいと思っています。



9月の体験入学・オープンキャンパス

日本工学院のすべてを体験！進路の参考にぜひ！

▶日時 9月4日(土)・18日(土)・25日(土) 11時30分～15時30分、9月11日(土)・12日(日) 10時30分～15時30分

▶問い合わせ 入学広報室（☎0120-666-965・ホームページ <http://www-nkhs.ac.jp>）

ゲートボール大会に参加しませんか

▼時間 9時～8時30分受け付け

▼場所 若草公園

ゲートボール場

▼参加料 500円

◎第26回特別市民選手権ゲートボール大会

▼月日 9月16日(木)

◎平成22年度道新旗市民ゲートボール大会

▼月日 9月29日(水)

▼問い合わせ 戸谷さん

(☎090-7510-7907)



陸上自衛隊幌別駐屯地創立57周年記念・第13施設隊2周年記念行事『音楽演奏会』を開催します

当日は、装備品や作品の展示、ミニ制服試着コーナーなどもあります。

▼日時 9月26日(日) 15時～16時30分

▼場所 市民会館

▼申込方法 往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望者数(1枚につき2人まで)を記入の上、9月13日(月)(必着)までに陸上自衛隊幌別駐屯地広報班(〒059-10024 緑町3丁目1)

▼問い合わせ 広報班

(☎059-10024 緑町3丁目1)

市民文化祭

第42回音楽発表会を開催します

▼日時 9月19日(日) 第1部 11時～13時30分 第2部 14時30分～17時

▼場所 市民会館

▼内容 幼児から大人、講師のピアノ演奏、トランペット、独唱、ピアノ連弾など

▼入場料 無料

▼問い合わせ 榎木さん (☎84-1210)



カント・レラからのお知らせ

第3回縄文どきどきまつり

▶日時 9月25日(土) 10時～15時

時 間	行事・内容	定員・参加料
9時～15時	『土器の野焼き』(雨天延期) 8月に作った土器を野焼きします	—
10時～15時	『まが玉づくり』 紙やすりで削って不思議な形の石を作ります。お得なお祭り価格です	200円
10時～15時	『火起こし体験』 摩擦を利用して火を起こします	—
10時30分～11時30分	『黒曜石のナイフづくり』 黒く光る黒曜石でナイフを作ります ※前日までに申し込みください。	20人(申込順) 400円
12時	『ドングリもち』 アク抜きしたドングリの粉を混ぜて作ったおもちを食べます	100円
13時	『縄文絵画コンクール表彰』	—
13時30分～15時	『縄文講演会～縄文遺跡の意味』 講師:角田隆志さん(洞爺湖町教委)	—

※昼食や飲み物を持参してください。

ドングリをください!

体験学習用の登別産ドングリを集めています。提供していただいた方には、お礼としてまが玉のカケラをプレゼントします。

虫が入ることがあるので、拾った後は、お早めにお持ちください。

▶期間 10月31日(日)まで

▶提供方法 カント・レラまで持参

◎9月の休館日 6日(月)、13日(月)、21日(火)、22日(水)、24日(金)、27日(月)

申し込み・問い合わせ
カント・レラ (☎84-2069)

9月中旬～10月上旬の市立図書館行事

日 時	行事・内容	場 所	対 象	備 考
9月11日(土) 9月18日(土) 10時30分	『おじいちゃん、おばあちゃんへ花びんのプレゼント』 空き缶などを使って、花びんを作ります	鷺 別 公民館	幼 児 (年長児) 小学生	9月8日(水)までに申し込み 定員10人(申込順) 9月8日(水)までに申し込み 定員15人(申込順)
9月22日(水) 10時30分	『おはなしくれよん』 わらべうたと絵本の読み聞かせ	市 立 図 書 館	乳幼児	—
9月25日(土) 13時30分	おはなしぽけっと		幼 児 小学生	—
9月25日(土) 14時30分	『ミニミニ 琴コンサート』 弦澄会の皆さんによる『唱歌メドレー』などを演奏します		市 民	—
10月2日(土) 10時30分	『おじさんズの読み聞かせ』 絵本と紙芝居の読み聞かせ		幼児から お年寄り まで	—
10月2日(土) 10時30分	DVD上映会	鷺 別 公民館	幼 児 小学生	—
10月9日(土) 10時30分 13時30分		市 立 図 書 館		

▶参加料 無料
※幼児は、保護者同伴とします。

毎週木曜日は19時30分まで開館します。
申し込み・問い合わせ 市立図書館 (☎85-4324)

文化・スポーツ振興財団
からのお知らせ

◎編み物(手編み)教室

▼日時 10月5日(火)・7日(木)・12日(火)
10時～12時

▼場所 市民会館

▼対象 市内居住または通勤する方

▼内容 おしゃれな毛糸を使って、モチーフベストの編み方をマスターします

講師 大畑啓子さん(社)日本編物文化協会会員

▼定員 20人(申込順)

▼参加料 1千900円(材料費含む)

▼持ち物 かぎ針5号

◎初心者英会話教室

▼日時 10月4日～25日の毎週月・水曜日(11日を除く)
18時30分～20時

▼場所 鷺別公民館

▼対象 市内居住または通勤する18歳以上の方

▼内容 初級英会話(日常的な会話)

講師 ニコル・ロバートソンさん(登別市外国語指導助手)

▼定員 20人(申込順)

▼参加料 2千円

▼持ち物 筆記用具

◎申し込み 9月6日(月)～10日(金)の17時までに文化・スポーツ振興財団(☎1116)



室蘭工業大学からのお知らせ

室蘭工業大学
〒050-8585 室蘭市水元町27-1

ロボットサッカーコンテスト

- ▶日時 平成23年1月8日(土)・9日(日) 9時30～18時
▶対象 クラスA 小・中学生2人以上、クラスB 小学生以上、クラスC どなたでも
▶申込方法 郵送または持参で、9月6日(月)～30日(木)の9時～17時(必着)に、参加申込書を学生室
※詳しくは、お問い合わせください。
▶問い合わせ 学生室(☎45125)

フリーマーケット

- ▶日時 9月25日(土)・26日(日) 10時～16時(9時から受け付け・霧雨決行)
▶対象 代表者が高校生以上の個人・団体
▶参加料 1区画(1.5×2.5m) 200円
※1組3区画まで応募できます。
▶申込方法 代表者の氏名・住所・電話番号を記入し、はがきまたはEメールで9月18日(土)(必着)までにStudio催事フリマ係(Eメール: flea_saiji@hotmail.co.jp)
▶問い合わせ Studio催事(☎080-6091-5323)

公開講座・サイエンススクール

講座名		日 時	対象・定員	受講料
公開講座	旅行英会話 (初級～中級)	10月7日～11月25日の毎週木曜日 18時30分～19時30分	高校生以上で基本的な英語能力のある方 15人（申込順）	1,000円 (教材費含む)
	先住民族アイヌと 日本社会の未来	10月13日～2月23日の隔週水曜日 18時30分～20時30分 ※1月は、12日と26日に行います。	高校生以上の方 20人（申込順）	2,500円 (教材費含む)
	文化間理解・ 文化間コミュニケーションって？	10月18日～12月6日の毎週月曜日（11月21日を除く） 18時30分～20時（11月8日は18時30分～20時30分）	高校生以上の方 20人（申込順）	1,000円 (教材費含む)
サイエンス スクール	加速度センサ運動式 ライト・パトンの作製 - Wiiリモコンを科学する -	10月3日(日) 10時～12時、14時～16時	小学4年生～中学生 各20人（申込順・保護者 同伴可）	無料

- ▶申込方法 9月17日(金)までに地域連携推進課備え付けまたは同大学ホームページ掲載の申込書から申し込みください
▶問い合わせ 地域連携推進課(☎45023)

在庫がリアルタイムで
わかるホームページ!

http://www.nissho-auto.co.jp
E-mail info@nissho-auto.co.jp

■新車・中古車販売 ■車検・整備・板金
■キャンピングカー販売 ■自動車用品 ■保険代理店

カーライフサポーター
NISSHO AUTO
(有)日昇自動車
登別市大和町2丁目37-7
TEL(0143)81-2626, FAX 85-8818
●営業時間/9:00～19:00(平日)・9:00～17:00(日・祝日)
●定休日/第2土曜・全体

速く! 安く! 美しく! TOTAL Printing

印刷に関するご相談は
お気軽に当社へ

BEST PRINTING
株式会社 日光印刷 登別支店

登別市常盤町3丁目30番地4 ☎(0143)81-3388, FAX(0143)47-2513

本社/室蘭市寿町2丁目3番1号

☎(0143)47-8308, FAX(0143)47-2513

支店/札幌・伊達

9月上旬～10月上旬のふおれすと鉱山のイベント

申し込み・
問い合わせ
(☎852569)

行事名	内 容	日 時	対象・定員・参加料	申し込み・備考
秋のデイキャンプ	秋の林道を散歩し、河原でいつもとは違うアウトドアでの料理に挑戦します	9月5日(日) 10時～15時	1,000円	前日までに電話
もりもり森ン子くらぶ 『カムイヌプリ登山』	親子別々にカムイヌプリ登山(6合目カムイヒュッテまで)に挑戦します	9月5日(日) 10時～15時	4歳～小学2年生とその保護者 1人200円	9月2日(木)までに電話
森のサロン 『ネイチャー体操』	自然の中で親子一緒に体操をします	9月7日(火) 10時～12時30分	0歳～未就園児とその保護者 1人200円	9月4日(土)までに電話
森のちょこっと子育てひろば (森ちょこっひろば)	空の青、太陽の光、森の緑に囲まれて、親子でんびりとしたひとときを過ごしてみませんか ※10時から受け付けで、実際の活動は11時からです。	9月8日(水) 9月22日(水) 10時～12時	未就園児とその保護者 年間登録50組(申込順) 1組(2人)300円 ※1人増えるごとに プラス100円	着替え持参
かまや石窯料理教室	鉱山お手製の石窯『かまや』でバエリアなどを作ります	9月9日(木) 9時30分～14時	12人(申込順) 800円	9月5日(日)までに電話、エプロン、三角さん、あれば軍手持参
木と森のあそび場	鉱山に木のおもちゃが大集合。施設内が木のおもちゃで埋め尽くされるイベントです	9月11日(土)・12日(日) 9時～17時 (12日(日)は15時まで)	—	—
ガイドウォーク	森の中をネイチャーガイドがご案内します。あまり遠くへは行かず、ゆっくり自然を観察しながら歩きます	9月16日(木) 10時～12時	15人(申込順) 300円	前日までに電話 長靴またはぬれても良く歩きやすい靴、飲み物など持参
ながぐつレンジャー 『薪小屋づくり3』	今回はみんなで壁を取り付けます	9月18日(土) 10時～15時	小学生 200円	9月8日(水)～15日(水)に電話
森のようちえん 『夜の森のようちえん』	夜の森を探検してみよう	9月19日(日) 16時～20時	3歳以上の未就学児とその家族 200円	9月11日(土)～16日(木)に電話
森からつながる環境保全	森の居場所づくり。 今回は道づくりをします	9月20日(月) 10時～15時	18歳以上の方 15人(申込順) 200円	前日までに電話 昼食、飲み物持参
子ども自然博士講座	講座や体験を通して、鉱山の花の博士を目指そう	9月20日(月) 10時～15時	小学4年生～中学生 15人(申込順) 300円	9月19日(日)までに電話
猛きん渡り調査	カムイヌプリに登って、渡っていくワシやタカの観察をします	9月23日(木) 6時30分～15時	18歳以上の方 20人(申込順) 200円	前日までに電話 昼食、飲み物持参
ふおれすと鉱山流里山づくり	森の手入れをして、木の実や種を集めます	9月25日(土) 10時～14時	30人(申込順) 200円 (18歳未満は100円)	前日までに電話 昼食、飲み物持参
こうざん調査隊	鉱山周辺の四季の自然をみんなで調査してまとめます	9月29日(水) 10時～12時	18歳以上の方 15人(申込順) 200円	前日までに電話 昼食、筆記用具、あれば図鑑持参
秋のハイキング	ゆったり山の中を歩き、鉱山の秋を満喫します	10月3日(日) 10時～14時	15人(申込順) 700円 (小学生以上18歳未満は300円、幼児は無料)	前日までに電話 昼食、飲み物持参
秋の野だて	秋の気配を感じながら、お茶を一服いかがですか	10月3日(日) 13時30分～、 14時～、14時30分～	各10人(申込順) 200円	前日までに電話

すべての活動に必要な持ち物：野外活動ができる服装、帽子、手袋、長靴、タオルなど



**循環型社会の
実現にむけて**

株式会社
アール・アンド・イー

登録事業所／登別市 富浦町 2-2-3-1 TEL(0143) 80-2233 FAX(0143) 80-2232
札幌事業所／北広島市 大曲工業団地 4-4-1 TEL(011) 370-3232 FAX(011) 370-3233

産業廃棄物処分業許可番号 00140098348(北海道) 産業廃棄物収集運搬業許可番号 05100098348(札幌)
産業廃棄物収集運搬業許可番号 00110098348(北海道) 一般建設業・高・土木工事

Homepage <http://www.rande.co.jp/> E-mail kankyo@rande.co.jp



電気の110番!!

電気にに関するお悩み解決します!

出張費は無料です! まずはお電話を!

エコな暮らしのご提案! 「ecoセレクト館」へお気軽にお越しください!!

特定建設業(電気工事)／電気設備工事・通信設備工事・防災設備工事 設計・施工

株式会社 耕電設

KO DENSETSU
本社／室蘭市中島町4丁目17番33号 TEL.0143-43-2332
ショールーム／登別市若草町4丁目1番地5 ecoセレクト館

<http://www.ko-den.com> 耕電設 検索

フリーダイヤル **0120-51-0086**

市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

のぼりん文化講座に参加しませんか

～市民活動センターのぼりん事業～

市民活動センターでは、多くの方が気軽に市民活動に参加できるよう、登別市文化協会と連携し、市民活動センター『のぼりん』を会場に年間を通じてさまざまな入門講座『のぼりん文化講座』を行います。

これまでサークル活動をしたいと思っていてもなかなかその機会がなかった方や自分に合った活動に出会うことができなかった方など、これから市民活動に参加したい方はぜひご参加ください。

講座名	内 容	日 時	講 師	対象・定員・参加料	申込期限	持ち物
陶 芸 教 室	粘土で花瓶、コーヒークップなどを作ります	①10月7日(木) ②10月21日(木) 10時～12時	佐藤 彰さん (登別美術協会)	各20人(申込順) 1,000円(粘土1kg、 上薬、焼き代)	①10月5日(火) ②10月18日(月)	手ぬぐい
かっぱれ踊り	踊っても見ても楽しい粋な江戸芸です	10月13日(水) 18時～20時	櫻川 徳有さん (江戸芸かっぱれ)	15人(申込順)	10月8日(金)	動きやすい服装 ※ジャージは不可。
魚 拓 教 室	魚拓の楽しさを体験します	10月16日(土) 13時～15時	黒澤 友義さん (登別魚拓同好会)	20人(申込順)	10月13日(水)	—
華 道 教 室	秋花を生けます	10月16日(土) 10時30分～12時30分	藤川 理崇さん (登別華道連盟)	小学生以上 ※小学生は保護者同伴 30人(申込順) 2,000円(花器・ 剣山・花代)	10月13日(水)	ハサミ ※貸し出し できます。
詩 吟 教 室	①漢詩②和歌③俳句を楽しく吟唱します	①10月16日(土) ②10月23日(土) ③10月30日(土) 10時～12時	澤井 功岳さん 竹中 一鶴さん 寺井 岳涼さん (登別吟道連盟)	各15人(申込順) ※初心者歓迎。	①10月13日(水) ②10月20日(水) ③10月27日(水)	筆記用具
初 心 者 書 道 教 室	ひらがな、カタカナの書き方を学びます	10月21日(木) 10時～12時	成田 成峰さん (登別書道連盟)	15人(申込順)	10月18日(月)	すずり、墨液、 筆、文鎮、 下敷き、半紙
短 歌 教 室	短歌のおもしろさを体験します	10月23日(土) 10時～12時	五十里満義さん (登別歌人会)	20人(申込順)	10月20日(水)	筆記用具

▶申し込み 市民活動センター『のぼりん』(☎0143-6866)

NMS養成講座を開催します

～のぼりべつまちづくりサポーター養成講座～

- ▶日時 9月25日(土) 10時～15時
- ▶場所 市民活動センター『のぼりん』
- ▶対象 まちづくりや市民活動に興味のある方。また、市民活動を通じてまちづくりを展開していく意欲がある高校生以上の方
- ▶内容 第2回(全5回)『自分たちで調べる技術～まちづくりのための調査実践～』
地域資源を生かした市民活動の取り組み事例から学びを深めていきます
- ▶定員 15人(申込順)
- ▶参加料 100円
- ▶申し込み NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(ふおれすと鉱山内・☎0143-2569)

・四季折々
・海鮮満載
・美味万来

浜川屋 らんぼっけ

登録ブランド認定品

らんぼっけ たらこ

地方発送OK!

・紅鮭・イクラ・干しガレイ
・イカー夜干し・鮭とばソフト
・開きホッケ・その他海産品

前浜産 毛ガニ 販売中

有限会社 武澤水産

本社/登別市富浦町1丁目24の7
TEL 83-3466 FAX 83-3757
■水曜日定休■

時代が変わっても、
あたたかさはかわらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
登別市登別温泉町55番地 info@takimotokan.co.jp

第4回 鷺別海岸海洋浴ウオーキング祭り

～体験・体感海洋浴！鷺別海岸の魅力再発見！～

気になる生活習慣病の予防、ストレスの解消、健康増進にさわやかな海風を浴び、ウオーキングをしませんか。
楽しいイベント盛りだくさん！

子どもからお年寄りまで家族やグループでお気軽にご参加ください。

10月2日(土)

10時30分～14時

鷺別漁港特設ステージ

※荒天の場合は3日(日)に行います。

※イベント内容は変更される場合があります。

※駐車場はありませんので、公共交通機関で
お越しください。



問い合わせ

鷺別海岸イベント実行委員会事務局
(登別商工会議所内・☎05 4111)

イベント内容

●海岸ウオーキング(受け付け 9時30分～)

鷺別漁港～5キロメートル(往復1時間程度)

▶参加料 200円(中学生以下無料)

※万歩計を貸し出します(数量限定)。

●旬の海産物のふるまいコーナー

メニューは当日のお楽しみ！

●鷺別市場海産・野菜直売

※しけの場合は中止することがあります。

●鷺別中学校生徒のマンドリン演奏

●鷺別子ども獅子舞

●登別温泉足湯体験(タオルを持参ください)

●写真パネル展示

●お楽しみ抽選会

知里幸恵フォーラム'10in登別

里森舎(☎03 3677)

問い合わせ NPO法人知

入場料 無料

会場との交流

公演『マレウレウ・アイ

又伝統歌唱ユニット』、ゆき

大学教授

佐々木利和さん(北海道

中での知里幸恵の役割』

内容 講演『アイヌ文化の

場所 ホテル平安

時間 13時～16時

9月18日(土)

内容 チセノミ(施設完成

を祝う儀式)・古式舞踊・

記念館(登別本町2丁目

時間 11時～15時

場所 知里幸恵銀のしずく

9月17日(金)



知里幸恵 銀のしずく記念館開館記念

一人芝居『神々の謡』

～知里幸恵の自ら歌った謡～

問い合わせ
社会教育グループ

(☎08 1154)

主催 一人芝居『知里幸恵
の生涯』実行委員会

市役所母子会売店・セイ
コーマートなりた

チケツト販売所(発売中)

市市民会館・鷺別公民館・

入場料 1千円(全席自

音楽・演奏・唄

舞香さん(劇団ムカシ玩

開場 17時30分

9月11日(土)

開演 18時

場所 市民会館

作・演出・美術・出演

舞香さん(劇団ムカシ玩

具)

いわさききょうこさん

由)

市市民会館・鷺別公民館・

チケツト販売所(発売中)

市役所母子会売店・セイ

コーマートなりた

主催 一人芝居『知里幸恵

の生涯』実行委員会

社会教育グループ



2010 救える**命**があります!!

消防・救急フェスティバル

市制施行40周年記念

9月12日(日) 12時～16時 ポスフル登別店内・駐車場



【駐車場会場】

集まれ未来の消防隊員・救助隊員!

ミニレスキュー体験

10mのロープを渡るレスキュー体験です。

そのほかにも
イベント盛りだくさん!

店内1階会場

- 住宅用火災警報器設置相談
- 小学生消防絵画展示会
- 来場記念証の発行など
- 健康相談 (健康推進グループ)
- 安心箱の説明

駐車場会場

- はしご車の体験搭乗
- スーパーボール、ヨーヨーすくい

最高震度7を体験!

地震体験

起震車で、地震の恐さを体験
西胆振消防組合消防本部
伊達消防署協力



いざという時のために

消火体験

水消火器を使って消火器
の使い方を身につけましょ
う。

消防車に触ってみよう

消防・救急車両の展示

消防車や救助工作車、は
しご自動車、救急自動車
を展示します。



【店内会場】

もしものため身につけておきたい!

救急講習

AEDの使用方法など救命処置の技術を学びます。

問い合わせ
警防救急グループ
(☎85 2551)

登別市市制施行40周年記念 地域応援商品券を 販売します

市内経済活性化のため、市内居住の方（世帯）を対象に、市内取扱参加店・事業所で利用できるプレミアム10%付き商品券と20%付き建設券を販売します。

取扱参加店名・事業所名は、今後、ポスターや新聞折り込みなどでお知らせするほか、プレミアム10%付き商品券の購入者を対象に、大抽選会を行います。

プレミアム10%付き商品券 (愛称：おにたま商品券^{アゲイン} again)

▶販売価格 1冊1万円（1人5冊まで購入できます）
※1冊で1万1,000円分利用できます。

▶販売冊数 2万冊

▶利用期間 10月3日(日)～平成23年1月31日(月)

販売場所・予約受付場所 (売り切れ次第終了)

◎10月3日(日)～5日(火) 10時～15時

▶場所 登別観光協会、婦人センター、ホテル平安、若草つどいセンター、鷺別公民館

◎10月6日(水)以降(土・日曜日、祝日を除く) 10時～15時

▶場所 登別商工会議所会館

※予約された方への商品券引き換え

▶日時 10月18日(月)～29日(金) (土・日曜日を除く) 10時～15時

▶場所 登別商工会議所会館



ご注意ください

- 予約・購入時には、必ず購入者本人の運転免許証や健康保険証などの身分証明書を持参してください。購入限度内であっても、代理購入はできません。
- 市内の取扱参加店表示のある店舗で利用できます。
- 利用する際は、支払い時に必ず店員の方の前で商品券を切り離してください。抽選券から切り離し済みの商品券は利用できません。
- 現金との交換やほかの商品券などの金券、印紙、はがき、宝くじの購入、出資や債務の返済、取扱参加店が指定する一部の商品の購入には利用できません。また、釣り銭はお支払いしません。
- 商品券の交換、譲渡、転売などは禁止します。
- 商品券の盗難や紛失、汚損、滅失などの場合、実行委員会はその責を負いません。
- 不正行為が判明した場合は、商品券の返還や被害相当額を支払いいただくことがあります。



プレミアム20%付き建設券^{けんせう} (愛称：のぼりべつ元鬼建設券)

▶対象物件 市内に自己が所有し居住する住居、または市内に自己が所有する敷地

▶対象工事 住宅の新築・増改築、内装、板金、左官、塗装、電気工事、外構などの造園・土木工事

▶販売価格 1枚5万円（1世帯10枚まで購入できます）

※1枚で6万円分利用できます。

▶発行枚数 1,000枚

▶利用期間 9月13日(月)～平成23年2月28日(月)



申込方法

実行委員会事務局または取扱参加事業所に備え付けの購入申込書に、世帯全員の住民票と工事の見積書（写し可）を添えて、取扱参加事業所に提出してください（実行委員会に直接提出することはできません）。※申し込みの内容によっては、土地や家屋の登記簿謄本などが必要となる場合があります。

※実行委員会は、取扱参加事業所から提出される購入申込書を9月13日(月)から受け付けします。9月17日(金)までに発行枚数を上回る申し込みがあった場合は、抽選により購入者を決定します。

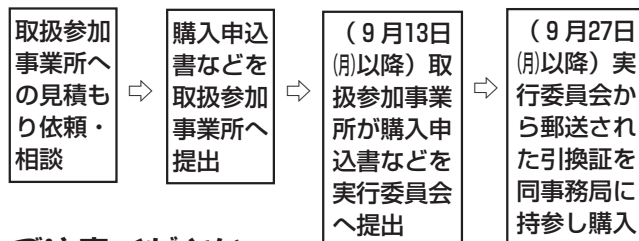
※購入者の方には、引換証を郵送します。

▶引換証発送日 9月27日(月)以降（予定）

▶引換場所 登別商工会議所会館



建設券購入の流れ



ご注意ください

- 9月12日(日)までに着工または完了した工事の支払いには、利用できません。
- 事務所やアパートなど、自己の所有であっても、事業に使用している物件には利用できません。ただし、店舗兼住宅などの複合物件については、居住部分の工事費にのみ利用できます。
- 購入後の払い戻しはできません。また、釣り銭はお支払いしません。
- 住宅の備品類（空調機器、感知器、電子・通信機器、照明器具、映像機器など）の購入費用の支払いには利用できません。
- 二世帯住宅などの共同住宅については、個別に登記され、かつ、個別に工事の契約が結ばれる場合のみ世帯主ごとに購入できます。
- 審査の結果、条件に該当しないことが判明した場合は購入できません。

問い合わせ

地域応援商品券発行事業実行委員会事務局
(登別商工会議所会館内 ☎ 3 9 2 3)

ひびく

問われる家族や地域の きずな

全国のまちで、100歳以上のお年寄りの所在が分からないケースが次々と明るみになり、新聞やニュースをにぎわしている。

しかし、何をどうすればこんなことが起こるのか、わたしには分からない。

先日、厚生労働大臣が100歳以上の高齢者にお便りを出して、返信がなければ年金支給を停止するとの考えを示した。まあ、年金を支給する立場からすれば当然の措置なのだろうが、この問題の根本は、そんなことではないのではないだろうか？

わたしが言いたいのは、行方不明の人には家族がいないのか、また、隣人はいないのか、ということである。

わたしも、100歳までとはいかないが、それ相応の年齢となつていく。息子は遠方にいるが、時折電話をくれたり、正月やお盆などには帰省してくれる。(…というう

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進グループ 中央町6-11
☎ 85 6586
FAX 85 1108
Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

りは様子を見に来ているのか)。また、近くに住む人たちとは、年齢も近いせいかよく話をするし、出掛けるときには必ず声を掛け合うようにしている。

確かに、100歳を超える方の子どもともなれば、70歳ぐらい(わたしの憶測だが)で結構高齢だろうから、なかなか帰省というわけにはいかないかもしれない。しかし、電話をするだとか手紙を出すだとか、そういったことはできるのではないだろうか？

また、隣人も目ごろからその人のことを少しでも気にしていれば、そのようなことは起こらないのではないだろうか？

この問題は、全国のまちが、その人たちの所在確認を怠った怠慢によるところもあるかもしれないが、それよりも、そのことに気づかない無関心な家族に一番の問題があるのではないだろうか？

また、隣人も他人に無関心過ぎるのではないだろうか？
このニュースを見てそう思ったのはわたしだけだろうか？

(登別本町 男性)

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登別消費者協会 (☎ 85 8307)

火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00

※お申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。
※継続希望の場合は、再度お申し込みください。
※宝飾品は受け付けしません。

ゆずります(売ります)

●ランドセル(白・赤色) ●電子オルガン ●五月人形 ●亀の置物 ●ワニのはく製 ●学習机(いす付き) ●スケート(ホッケー用26インチ) ●基盤一式 ●昆虫ケース2個 ●室内犬ケージ(木製) ●ベビーベッド ●加湿器 ●電気こたつ一式 ●ジャングルジム(室内用) ●屋外用ブランコ ●食器棚 ●おまる ●柔道着(大人用) ●幼児用三輪車 ●船外機(8馬力) ●ベビーカー(室内用) ●チャイルドシート ●ベビーバス ●ベビーカーシート ●歩行器 ●冷凍庫 ●自転車(男児向け) ●オルゴール付きすべり台 ●桐和タンス ●オルガン ●スタッドレスタイヤ(175×70R13) ●カラオケセット ●カヌー(オープンデッキ型) ●室内用自転車こぎ ●ビデオカメラ(三脚付き)

ゆずってください(買います)

●パークゴルフセット(男女用) ●バイオリン一式 ●歩くスキー用ストック・靴(24インチ) ●木製火鉢 ●もちつき器(みそ羽根付き) ●まきストーブ ●まき割りまさかり ●空気清浄器 ●電子ピアノ ●住宅地図帳(室蘭登別地区) ●氷削り(鉄製、大型) ●植物・動物・天体図鑑セット(幼児向け) ●ゲートボール用スティック ●自転車(大人用) ●屋外物干し竿一式(台石、支柱、竿) ●FF式ストーブ(8畳用)

ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎ 85 4324

老いるについて

浜田 響 著

老いとは闘い。だから私は意地悪じいさんをめざす…。バブル崩壊、阪神・淡路大震災、下町の高齢化。上野の地で患者と向き合い、町を見続けてきた老精神科医が、この暗き世に贈る、ささやかなメッセージ。

土の文明史

デイビッド・モントゴメリー 著

文明が衰退する原因は気候変動か、戦争か、疫病か？古代文明から20世紀のアメリカまで、土から歴史を見することで、社会に大変動を引き起こす土と人類の関係を解き明かす。

このほかに新しく入った本

◇幕末維新に学ぶ現在	山内 昌之 著
◇水木しげるの遠野物語	水木しげる 著
◇昭和二十年夏、女たちの戦争	梯 久美子 著
◇モーロク俳句ますます盛ん	坪内 穂典 著
◇限界集落	曾根 英二 著
◇ポジティブ病の国、アメリカ	パーバ・エーレンライク 著
◇天海の秘宝(上・下)	夢枕 獏 著
◇祈る時はいつもひとり(上・下)	白川 道 著

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

登別市連合町内会事務局

市民サービスグループ内

☎2139、FAX1108

[若草第二町内会]

まちと心にきれいな花を

ビニールハウスで苗作り

花いっぱい運動で快適な町内会を目指し、市の支援を受け、さわやか公園にビニールハウスを建てました。婦人部が中心となり、マリゴールド、サルビア、ペコニア、ペチニアなど約3千株の苗を種から育て、若草中央公園や町内15カ所のごみステーション付近に設置。ごみ出しのマナー向上にも一役買っています。



若草第二町内会
会長 南 行雄

[千歳町内会]

世代と地域がつながる

町内会家族バス見学旅行

世代間・地域間の『つながり』をより大切にとの思いから、日帰りのバス見学旅行を行っています。今年は市立室蘭水族館の見学と自由行動のプログラムで、自由行動ではパークゴルフや『ゆらら』での入浴、屋台村での飲食、『みたら』で室蘭港の歴史を学ぶなど楽しい思い出をつくりました。



千歳町内会
会長 赤羽根範男

[幌別鉄南第八町内会]

清潔で快適な町内会を目指して

町内草刈作業



幌別鉄南第八町内会
会長 橋爪 正之

毎年春と秋には、役員約20人で草刈作業を行います。まず、回覧板で子どもや車が近づくか注意を促して安全を確保し、6台の草刈機をフルパワーにして草を刈っていきます。汗だくになりながらも通学路や空き地はきれいになり、町内会の方がたは感謝の気持ちを込めて冷たい飲み物を差し入れていました。

[新生町三丁目町会]

ダイナミックな自然と触れ合う

『ふおれすと鉱山』自然体験

鉱山町にあるネイチャーセンター『ふおれすと鉱山』で、川の流れに乗る『チュービング』など、自然体験を楽しみました。中学生以下の親子がロープ1本で壁を登っていく『クライミングボード』の参加者は、その壁の高さに最初は不安そうでしたが、意を決して見事に登りきると、周囲から大きな歓声が沸き起こりました。



新生町三丁目町会
会長 中山 晃一

第33回 登別漁港まつり

9月11日(土)・12日(日) 登別漁港

11日(土)

時 間	行 事
9時～翌16時	漁船満船飾
10時～	海産物即売、青空市
10時30分～	海上安全大漁祈願祭
12時～	みゆき太鼓
12時30分～	ハワイアンフラ・モエリピネ
13時～	地元のど自慢シバオケ大会
14時～	朝揚げ鮭 抽選即売会
15時～	ヒップホップ
16時～	ストリート・ダンス スプレット
16時30分～	ビンゴ大会
18時～	原 大輔ショー
19時～	花火大会 ※小雨決行。
20時～	渡辺尚彦とハーレムアイランダーズ



12日(日)

時 間	行 事
10時～	海産物即売、青空市、ゲーム大会
10時30分～	朝揚げ鮭 抽選即売会
12時～	エレキ・サウンド ザ・ウィガーズ
13時～	越後おどり
14時30分～	ビンゴ大会
15時40分～	豊漁まき

※天候や都合により、行事や時間が変更されることがあります。

限定10人!!
地元のど自慢
シバオケ大会出場者募集中!!
申し込み 島村さん (☎02611)

問い合わせ
同まつり実行委員会事務局
(☎090-8425-0847)

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

一樹会 自然観察会
～巨木とイオルの森を見に～

ポロトの森で一番太い木とイオルの森を訪ね約5kmをゆっくり歩きます。途中で動植物の解説などもありますので是非、お越しください。

▶日時 9月5日(日) 9時～
※雨天中止。

▶場所 ポロトビジターセンター(白老町字白老)

▶参加料 500円

※申し込みは不要です。時間までに集合してください。

▶問い合わせ 鈴木さん
(☎090-9526-8931)

室蘭市

『山の駅』に遊びにこう
だんパラ秋フェスティバル

山の駅ロッジだんパラは、室蘭岳を訪れる人の憩いの場です。

乗馬や公園散策ウォーキング、キノコ採取体験など、イベントが盛りだくさん。新鮮な野菜の直売や鹿肉丸焼きの無料提供もあります。

▶日時 9月20日(月) 9時45分～15時
※公園散策ウォーキングと、キノコの採取体験は、9時30分から受け付け。
※荒天の場合は中止します。

▶場所 山の駅ロッジだんパラ

▶問い合わせ 山の駅ロッジだんパラ
(☎05600)

伊達市

女優 川島なお美さん出演
演劇『鬼灯町鬼灯通り三丁目』

▶日時 9月9日(木) 19時(開場18時30分)

▶場所 だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール

▶入場料 3,500円(前売り3,000円)
学生1,500円(前売り1,000円)

※未就学児は入場できません。

▶チケット販売所 登別市役所母子会売店、むろらん広域センタービル内売店、(株)エルム楽器室蘭支店、だて歴史の杜カルチャーセンター

▶問い合わせ NPO法人伊達メセナ協会 (☎014221515)

人のうごき(平成22年7月末日現在)／人口52,363(+39) 世帯25,010(+31) ()は前月比

発行・編集／登別市総務部政策推進室情報推進グループ 〒059-8701 登別市中央町6-11 ☎0143-6586 0143-1108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp> Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

この広報紙は
古紙配合率30%の
紙を使用しています。